

^{デジタルカメラ} COOLPIX W100 活用ガイド







- 製品をお使いになる前に本書をよくお読みください。
- •「安全上のご注意」(viページ)、「<重要> 耐衝撃性能、防水/防じん、結露について」(xページ)も必ずお読みになり、正しくお使いください。
- お読みになった後は、いつでも見られるところに保管してください。

Jp

肻 見たいページを探す

閲覧中のページで右下の 🎧 をタッチまたはクリックすると、いつでもこのページ に戻れます。

目次項目から探す

はじめに	iii
目次	xiv
各部の名称	1
撮影の準備	9
撮影と再生の基本操作	
スマートフォンとの接続(SnapBridge)	
いろいろな撮影	
いろいろな再生	59
動画	
テレビ、プリンター、パソコンとの接続	
カメラに関する基本設定	
資料	

目的から探す







耐衝撃・防水 について







スマートフォン との接続





 東 素引

はじめに

はじめにお読みください

このたびは、COOLPIX W100をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

本書の記載について

- ページ右下の るをタッチまたはクリックすると「見たいページを探す」(口ii) を表示します。
- 本文中のマークについて

マーク	意味
M	カメラを使用する前に注意していただきたいことや守っていただきたい ことを記載しています。
Ø	カメラを使用する前に知っておいていただきたいことを記載しています。
	関連情報が記載されているページです。

- SD/SDHC/SDXCメモリーカードを「メモリーカード」と表記することがあります。
- スマートフォンおよびタブレットを「スマートフォン」と表記することがあります。
- ご購入時のカメラの設定を「初期設定」と表記しています。
- カメラの画面に表示されるメニュー項目や、パソコンに表示されるボタン名、 メッセージなどは、[]で囲って表記しています。
- 本書では、画面上の表示をわかりやすく説明するために、被写体の表示を省略している場合があります。

カスタマー登録のお願い

下記のウェブサイトから登録をお願いします。

https://reg.nikon-image.com/



はじめにお読みください

iii



ご確認ください

●保証書について

この製品には「保証書」が付いていますのでご確認ください。「保証書」は、お買い上げの際、ご購入店からお客様へ直接お渡しすることになっています。必ず「ご購入年月日」と「ご購入店」が記入された保証書をお受け取りください。「保証書」をお受け取りにならないと、ご購入1年以内の保証修理が受けられないことになります。お受け取りにならなかった場合は、ただちにご購入店にご請求ください。

●大切な撮影を行う前には試し撮りを

大切な撮影(結婚式や海外旅行など)の前には、必ず試し撮りをしてカメラが正 常に機能することを事前に確認してください。本製品の故障に起因する付随的損 害(撮影に要した諸費用および利益喪失等に関する損害等)についての補償はご 容赦願います。

●本製品を安心してご使用いただくために

本製品は、当社製のアクセサリー(電池、バッテリーチャージャー、本体充電AC アダプター、ACアダプター、USBケーブル)に適合するように作られていますの で、当社製品との組み合わせでお使いください。

- 専用 Li-ion リチャージャブルバッテリーには、ニコン純正品を示 すホログラムシールが貼られています。
- ・模倣品の Li-ion リチャージャブルバッテリーをお使いになると、ホログラム カメラの十分な性能が出せないことや、電池の異常な発熱や液も シール れ、破裂、発火などの原因となることがあります。
- 他社製品や模倣品と組み合わせてお使いになると、事故、故障などが起こる可能
 性があります。その場合、当社の保証の対象外となりますのでご注意ください。

●説明書について

- 説明書の一部または全部を無断で転載することは、固くお断りいたします。
- 本文中の画面表示を含むイラストは、実際と異なる場合があります。
- 説明書の誤りなどについての補償はご容赦ください。
- 製品の外観、仕様、性能は予告なく変更することがありますので、ご了承ください。
- 「使用説明書」が破損などで判読できなくなったときは、PDFファイルを下記の ウェブサイトからダウンロードできます。 http://downloadcenter.nikonimglib.com
 ニコンサービス機関で新しい使用説明書を購入することもできます(有料)。
- 印刷した「活用ガイド」をご注文いただけます(有料)。詳細はカスタマーサポートセンターにお問い合わせください。



はじめにお読みください

●著作権について

カメラで著作物を撮影または録音したものは、個人として楽しむなどの他は、著 作権法上、権利者に無断で使用できません。なお、個人として楽しむなどの目的 であっても、実演や興行、展示物などは、撮影や録音が制限されている場合があ りますのでご注意ください。

●カメラやメモリーカードを譲渡/廃棄するときのご注意

メモリー(メモリーカード/カメラ内蔵メモリーを含む)内のデータはカメラやパ ソコンで初期化または削除しただけでは、完全には削除されません。譲渡/廃棄し た後に市販のデータ修復ソフトウェアなどを使ってデータが復元され、重要な データが流出してしまう可能性があります。メモリー内のデータはお客様の責任 において管理してください。

譲渡/廃棄前に、必ず、本体設定メニュー(□112)の[設定クリアー]でカメラ の各種設定を初期化してください。初期化後、市販のデータ削除専用ソフトウェ アなどを使ってメモリー内のデータを完全に削除するか、本体設定メニュー (□112)の[メモリーの初期化]または[カードの初期化]でメモリーを初期化 後、メモリーがいっぱいになるまで、空や地面などを撮影することをおすすめし ます。メモリーカードを物理的に破壊して廃棄するときは、周囲の状況やけがな どに十分ご注意ください。

●電波障害自主規制について

この装置は、クラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。

説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

(VCCIマークは以下の操作で画面上に表示されます。撮影画面または再生画面に する → 設定ボタン4(Ψ) → 設定ボタン4(Ψ本体設定) → ▲▼を押す → □認 証マークの表示)

VCCI-B



🕤 はじめに

はじめにお読みください

安全上のご注意

あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するため、ご使用の前に 「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。 この説明書をお読みになった後は、いつでも参照できるように保管してください。

<u> </u> 危険	「死亡または重傷を負うおそれが大きい内 容」です。
▲ 警告	「死亡または重傷を負うおそれがある内 容」です。
1 注意	「軽傷を負うことや財産の損害が発生する おそれがある内容」です。
お守りいただく内容	容を、以下の図記号で区分しています。

は、してはいけない内容です。

は、実行しなければならない内容です。



\bigcirc	禁止	歩きながらや運転・操縦しながらの操作はしない 事故やけがの原因になります。
	分解 禁止	分解、修理または改造をしない 落下などによる破損で内部が露出したら、露出部に触らない 感電やけがの原因になります。
	実行	熱くなる、煙が出る、こげ臭いなどの異常時は、直ちに電池や電 源を取り外す 放置すると、発火、やけどの原因になります。
\bigcirc	禁止	ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない 感電や発火の原因になります。



安全上のご注意

vi



○ 禁止	電源を入れたまま長時間直接触らない 低温やけどの原因になります。
◎ 禁止	引火、爆発のおそれのある場所では使わない プロパンガス、ガソリン、可燃性スプレーなどの引火性ガスや粉 塵の発生する場所で使うと、爆発や発火の原因になります。
○ 禁止	フラッシュを運転者に向けて発光しない 事故の誘発につながります。
◇ 禁止	幼児の手の届くところに置かない 故障やけがの原因になります。 小さな付属品を誤って飲み込むと、身体に悪影響を及ぼします。 飲み込んだら、すぐに医師の診断を受けてください。
│ 禁止	ストラップ類を首に巻きつけない 事故の原因になります。
○ 禁止	指定外の電池、充電器、ACアダプター、USBケーブルは使わない 指定の電池、充電器、ACアダプター、USBケーブルを使う際は、 以下の点に注意する ・ コードやケーブルを傷つけたり、加工したりしない。 重いものを載せたり、加熱したり、引っぱったり、無理に曲げ たりしない ・ 海外旅行者用電子式変電圧器(トラベルコンバーター)や DC/ ACインバーターなどの電源に接続して使わない 発火、感電の原因になります。
◇ 禁止	充電時やACアダプター使用時に雷が鳴り出したら、電源プラグ に触らない 感電の原因になります。
後 接触	高温環境や低温環境では、直接触らない やけどや低温やけど、凍傷の原因になることがあります。



vii

🕤 はじめに

安全上のご注意

注意



夏場の車内や直射日光の当たる所など高温環境に放置しない 故障や発火の原因になります。



電池は誤った使い方をしない

注意事項を無視してお使いになると、液もれ、発熱、破裂、発火の 原因になります。



- 電池を火の中に入れたり、加熱したりしない
- 電池を分解しない
- 電池をネックレスやヘアピンなどの金属類に接触させて ショート(短絡)しない
- 電池、または電池の入った製品に強い衝撃を与えたり、投げた
 りしない



液もれ、発熱、破裂、発火の原因になります。

電池からもれた液が目に入ったときは、すぐにきれいな水で洗 実行 い流し、医師の診察を受ける 放置すると、目に傷害を与える原因になります。



安全上のご注意

禁止

禁止

viii





\bigcirc	禁止	電池を乳幼児の手の届く所に置かない 飲み込んだら、すぐに医師の診断を受けてください。
\bigcirc	禁止	水につけたり、雨にぬらしたりしない 発火や故障の原因になります。 ぬれてしまったら、乾いたタオルなどで十分にふき取ってくだ さい。
\bigcirc	禁止	変色・変形、そのほか異状に気づいたら使わない 所定の時間を超えても充電が完了しなければ、充電を中止する 放置すると、液もれ、発熱、破裂、発火の原因になります。
0	実行	電池をリサイクルするときや、やむなく廃棄するときは、ビニー ルテーブなどで接点部を絶縁する 他の金属と接触すると、発熱、破裂、発火の原因になります。 ニコンサービス機関またはリサイクル協力店にご持参いただく か、自治体の規則に従って廃棄してください。
	実行	電池からもれた液が皮膚や衣服に付いたら、すぐにきれいな水 で洗い流す 放置すると、皮膚のかぶれなどの原因になります。



安全上のご注意



<重要>耐衝撃性能、防水/防じん、結露について

- ここに記載している耐衝撃性能、防水/防じん性能は、すべての状態での無破壊、 無故障、防水を保証するものではありません。
- 本製品をぶつけたり落としたり、本製品に重いものを載せたりして、強い衝撃 や振動や圧力を与えないでください。変形して気密性を失い、故障や浸水の原 因になります。
- お客さまの誤った取り扱いが原因の浸水などによる故障は、保証の対象外です。

耐衝撃性能について

MIL-STD 810F Method 516.5-Shock^{**}に準拠した当社試験(高さ 180 cmから厚さ5 cmの合板上へ落下)をパスしています。

なお、落下の衝撃による塗装の剥離や変形など外観の変化は、当社試験の対象で はありません。

※米国国防総省の試験方法の規格です。

5台のカメラを使って、高さ122 cmから26方向(8角、12稜、6面)の落下試験を行い、 5台以内で26方向の落下をクリアすることと規定されています。

防水/防じん性能について

JIS保護等級 IP68 に相当し、水深 10 m で 60分まで撮影できます。**

※ 当社の定める使用方法で、指定圧力の水中で指定時間使用できるという意味です。

- 本製品の防水性能は、真水(プール、河川、湖など)と海水のみを対象としています。
- 本製品の内部は防水仕様ではありません。浸水すると部品がサビつくなど修 理費用が高額になるだけでなく、修理不能になることがあります。
- 付属品は防水仕様ではありません。

▶ クリーニングするときのご注意

- マイクの孔やスピーカーの孔などを、尖ったもので突かないでください。カメラの内部を損傷すると、防水性能を失います。
- クリーニング時はベンジンなどの薬品、石けん、中性洗剤などを使わないでください。



<重要>耐衝撃性能、防水/防じん、結露について

х



耐衝撃性能、防水/防じん性能についてのご注意

- 本製品を落としたり、岩など硬いものにぶつけたり、水面に投げたりしない。
- 水中で本製品に衝撃を与えない。
 - 本製品に急流や滝などの強い水圧をかけないでください。
 - 本製品を水深 10 m より深いところに持ち込まないでください。
 - 水中ではカメラを落下させないようにご注意ください。本製品は水に浮きません。
- 水中で60分以上連続して使わない。
- ぬれたメモリーカード、電池をカメラに入れない。
 カメラや手がぬれた状態でカバーを開閉しないでください。浸水や故障の原因になります。
- 水中で電池/メモリーカードカバーを開閉しない。
- カメラの外側や電池 / メモリーカードカバーの内側に水滴などの液体が付着したら、すぐに柔らかい乾いた布でふき取る。
 - カメラの外側や電池 / メモリーカードカ バーの内側に異物が付着したら、すぐにブ ロアーや柔らかい布などで取り除いてく ださい。
 - 電池 / メモリーカードカバー内側の防水 パッキンに異物が付着しているときは付 属のブラシで取り除いてください。付属の ブラシは防水パッキンの清掃以外には使 用しないでください。
- 本製品を寒冷地での低温下、または、40 ℃ 以上の高温下に長時間放置しない。
 - 防水性能が劣化します。
 - 水温0℃から40℃の範囲内でお使いください。
- 温泉では使用しない。







🕤 はじめに

<重要>耐衝撃性能、防水/防じん、結露について

水中で使用する前のご注意

水中で使用するときには以下を実施してください。

- 電池/メモリーカードカバーの内側に異物が付着していないか確かめる。
- 電池/メモリーカードカバーの防水パッキンにひび割れや変形がないか確かめる。
 防水パッキンが外れたりしていないかもお確かめください。
- 電池/メモリーカードカバーを確実に閉じたか確かめる。
 「カチッ」とロックがかかるまで、カバーをスライドさせてください。

使用温度と湿度、結露について

このカメラは、-10℃~+40℃での動作確認をしています。 寒冷地や標高の高い山では、以下にご注意ください。

- 電池の性能が一時的に低下します。カメラや予備電池は、衣服の内側に入れる など、保温しながらお使いください。
- カメラが冷え切っていると、電源をONにした直後は画像モニターが通常よりも少し暗かったり、残像が出たりするなど、性能が一時的に低下することがあります。

● カメラの内側が結露しやすい環境について

以下のような温度の変化が大きい環境、または湿度が高い環境では、レンズや画 像モニターの内側がくもる(結露する)場合があります。本機の故障や不具合で はありません。

- 気温の高い陸上から急に水温の低い水中に持ち込む
- 寒冷地から屋内などの温かい場所に持ち込む
- 湿度が高い環境で、電池/メモリーカードカバーを開閉する

● くもりを取る方法

高温・多湿、砂やほこりの多い場所を避け、周囲の温度が一定の場所で、電源をOFFにしてから電池/メモリーカードカバーを開ける。
 電池とメモリーカードを取り出し、カバーを開けた状態で放置し、周囲の温度になじませると、くもりが取れます。

🕤 はじめに

xii

点検・修理について

- 本製品に衝撃が加わったら、ご購入店かニコンサービス機関にご相談のうえ、
 防水性能の点検(有料)をおすすめします。
- 防水パッキンが劣化していると思われるときはご購入店かニコンサービス機関 にご相談ください。防水パッキンの防水性能は1年以上すると劣化することがあ ります。
- カメラ内部へ浸水した場合はただちに使用を中止し、すみやかにニコンサービス機関へお持ちください。



S はじめに

<重要>耐衝撃性能、防水/防じん、結露について



xiii

目次

5 目次

見たいページを探す	ii
目次項目から探す	ii
目的から探す	ii
はじめに	iii
はじめにお読みください	iii
本書の記載について	iii
カスタマー登録のお願い	iii
ご確認ください	iv
安全上のご注意	vi
<重要> 耐衝撃性能、防水 / 防じん、結露について	x
耐衝撃性能について	x
防水/防じん性能について	x
耐衝撃性能、防水/防じん性能についてのご注意	xi
水中で使用する前のご注意	xii
使用温度と湿度、結露について	xii
点検・修理について	xiii
各部の名称	
コニュー・コーユー カメラ本体	
画像モニターの表示内容	
撮影画面の表示内容	
再生画面の表示内容	
設定ボタンの使い方	7
撮影の準備	
ストラップの取り付け方	
電池とメモリーカードを入れる	
電池やメモリーカードを取り出すには	
メモリーカードと内蔵メモリーについて	
電池を充電する	
電源を ON にして、カメラをセットアップする	



最影と再生の基本操作 1	8
画像を撮影する1	19
画像を再生する	21
画像を削除する	22
消したい画像を選ぶには	23
画像の削除を禁止する(削除ロック)2	24

スマートフォンとの接続(SnapBridge)	
SnapBridge アプリをインストールする	
カメラとスマートフォンを接続する	
接続を一時停止/再開するには	
画像送信とリモート撮影について	
画像送信について	
リモート撮影について	
iOSでWi-Fi接続に関するダイアログが表示されたら	
画像がうまく送信できないときは	

いろいろな撮影	34
撮影モードで使える機能 (撮影メニュー)	35
ロオートでとる	
ターゲットファインドAFについて	
フラッシュモード	
セルフタイマー	
笑顔シャッター	
場面を変える (撮影状況や効果を選んで撮影する)	40
ヒントとご注意	41
写真をかざる	47
色を変える	48
音を変える	
サイズを変える	
静止画サイズを選ぶ	
動画サイズを選ぶ	52
ズームを使う	53
ピント合わせについて	54
シャッターボタンの半押しと全押し	
顔認識撮影について	
美肌機能について	55
オートフォーカスが苦手な被写体	55
フォーカスロック撮影	56
撮影時に組み合わせて使えない機能	57

хv



⑤ 目次

いろいろな再生 !	59
拡大表示	60
サムネイル表示	61
再生モードで使える機能(再生メニュー)	62
₽ メッセージを交換する	63
伝言をする	63
返事をする	64
メッセージを聞く	65
メッセージを消す	65
🖸 写真であそぶ	66
画像を編集する前に	66
😨 メイクアップする	67
🖪 アルバムを作る	68
▲ 魚の眼で見る	70
😫 トイカメラ風にする	70
○ ふんわりさせる	71
★ キラキラさせる	71
₲ ミニチュア風にする	72
♪ 色を変える	72
	73
■ 写真をかざる	74
※マンガ効果をつける	75
且スタンプをおす	76
♥ 採点	78
採点する	78
	80
すべての採点を取り消す	81
回 お気に入り	82
お気に入りをつける	82
お気に入りを見る	84
9へてのお気に入りを取り消す	85
「■ フレンダー ぐ見る	86
ビスフィトンヨー	8/
与具を選い	8/
	90
✓ 达信回修の指定	91
凹 画像無果 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、	92
園 回家コモー	92
└世 凹転させる	94
┗ 人モールヒジテャー	95



⑤ 目次

動画	96
動画の撮影と再生	97
動画再生中の操作	100

画像の活田方法 10
テレビで鑑賞する102
パソコンを使わずにプリントする10
カメラとプリンターを接続する104
1コマずつプリントする 10
複数の画像をプリントする10
パソコンに画像を取り込む(ViewNX-i)102
ViewNX-iをインストールする 103
パソコンに画像を取り込む103

カメラに関する基本設定	111
本体設定メニュー	112
♀本体設定	
通信メニュー	114
オープニング画面	116
日時の設定	116
バラエティーメニュー	117
画面の明るさ	118
日付写し込み	118
手ブレ軽減	119
AF補助光	120
カード/メモリーの初期化	121
言語/Language	122
画像コメント	122
著作権情報	123
位置情報	
メニュー背景	
パソコン接続充電	125
設定クリアー	126
認証マークの表示	126
バージョン情報	126



⑤ 目次

資料	127
無線通信機能についてのご注意	128
取り扱い上のご注意	130
カメラについて	130
電池について	131
本体充電ACアダプターについて	132
メモリーカードについて	133
お手入れ方法	134
水中で使用後のクリーニング	134
水中以外で使用後のクリーニング	134
保管について	135
警告メッセージ	136
故障かな?と思ったら	139
記録データのファイル名	148
使用できるアクセサリー	
主な仕様	150
使用できるメモリーカード	
索引	156
修理サービスのご案内	
ニコンプラザについて	160





各部の名称

カメラ本体	2
画像モニターの表示内容	4
設定ボタンの使い方	7



カメラ本体



- **1** シャッターボタン......20
- 2 電源スイッチ/電源ランプ....15
- 3 マイク (ステレオ)
- 5 セルフタイマーランプ......38 AF補助光
- 6 (♥果動画撮影)ボタン……97
 7 ストラップ取り付け部………10
 8 Nマーク(NFCアンテナ部)
- 9 スピーカー
- 10 レンズ (保護ガラス付き)



2

ら 各部の名称





1	設定ボタン7、35、62
2	画像モニター4
3	充電ランプ13 フラッシュランプ37
4	マルチセレクター ▲:望遠ズーム53 ▼:広角ズーム53
5	▶ (撮影/再生切り換え) ボタン 21
6	電池/メモリーカードカバー 11

6 各部の名称

カメラ本体

7	HDMIマイクロ端子(Type D) 102
8	メモリーカードスロット11
9	電池室11
10	Micro-USB端子102
11	防水パッキンx、 xii
12	三脚ネジ穴152



画像モニターの表示内容

撮影、再生画面に表示される情報は、カメラの設定や状態によって異なります。

撮影画面の表示内容



1	設定アイコン	/
2	日時未設定1	40
3	シャッタースピード	54
4	絞り値	54
5	フラッシュモード	37
6	[色を変える] アイコン	48
7	セルフタイマー	38
8	自分撮りタイマー	38
9	笑顔シャッター	39

10	【 観察写真をとる 」アイコン	
10		42
11	電池残量表示	19
12	位置情報12	24
13	機内モード11	14
14	Wi-Fi通信表示11	14
15	Bluetooth通信表示11	15
16	削除ロックアイコン2	24



画像モニターの表示内容



17	ズーム表示	. 53
18	撮影モード36、	40
19	記録可能時間(動画)	.97
20	記録可能コマ数(写真) 19、	51
21	内蔵メモリー表示	.19

22	AF表示20
23	AFエリア(ターゲット ファインドAF)36

- 24 AFエリア (中央)20
- 25 AFエリア (顔認識)......54



再生画面の表示内容



- 1 設定アイコン7
- 2 撮影日
- 3 撮影時刻
- 4 メッセージ (返事)......64
- 5 メッセージ (伝言)......63
- 6 トリミング表示......60
- 7 電池残量表示19
- 8 本体充電ACアダプター接続中 表示
- 9 削除ロックアイコン…………24 お気に1 b フ ク
- お気に入りマーク 10 ([**バラエティーメニュー**] が [しない] の時)......82

11	音量表示	.100
12	1コマ表示切り換え	61
13	採点マーク ([バラエティーメニュー] [する]の時)	が 78
14	再生モード	21
15	動画/メッセージの再生時間	間
16	画像の番号	
17	内蔵メモリー表示	
18	動画再生ガイド	97

カメラを操作しない状態で数秒経過すると、一部の情報以外は表示されなくなります。 設定ボタン、またはマルチセレクターのいずれかを押すと、再び情報が表示されます。



画像モニターの表示内容

6

設定ボタンの使い方

撮影、再生時の画面で設定ボタンを押すと、選んでいるモードに応じたメニュー が表示されます。メニュー画面では、撮影や再生、カメラに関する各種設定を変 更できます。

本書では、設定ボタンを上から順に「設定ボタン1」、「設定ボタン2」、「設定ボタン3」、「設定ボタン4」と表記します。



7

1 設定ボタンのいずれかを押す

メニュー画面が表示されます。



2 設定ボタンのいずれかを押して、 項目を選ぶ

- ・
 ・
 かが表示されている画面では、設定ボタン1(
 ・)を押すと前の画面に戻ります。
- カメラの設定内容によっては、選べな かったり、表示されないメニュー項目 があります。





設定ボタンの使い方



メニュー画面から撮影画面にするには、シャッターボタン、または●(*果)ボタンを押してください。

現在の設定は白く表示されます。



撮影の準備

ストラップの取り付け方1	0
電池とメモリーカードを入れる 1	1
電池を充電する 1	3
電源を ON にして、カメラをセットアップする1	5





ストラップの取り付け方

左右のストラップ取り付け部のどちらにも、ストラップを取り付けられます。





ストラップの取り付け方



電池とメモリーカードを入れる

1 電池/メモリーカードカバーを開け、電池とメモリーカードを入れる

電池ロックレバー メモリーカードスロット

- 電池は、+と-を正しい向きにし、オレンジ色の電池ロックレバーをずらしながら(④)、奥まで差し込みます(⑤)。
- メモリーカードは、正しい向きでカチッと音がするまで差し込みます(⑥)。
- 電池やメモリーカードの向きを間違えると、故障の原因になりますので、ご注意 ください。

2 電池/メモリーカードカバーを閉じる

矢印の方向にカバーを完全に倒した状態で(①)、
 奥までスライドさせます(②)。



✔ 破損注意

カバーが開いた状態で無理にスライドさせると、カ メラを破損するおそれがあります。



▶ 電池/メモリーカードカバーの開閉に注意

砂、ほこりなどの多い場所や、ぬれた手で電池/メモリーカードカバーの開閉をしないで ください。異物を取り除かずにカバーを閉めると、浸水や故障の原因になりますので、 特にご注意ください。

- カバーやカメラの内側に異物が付着したら、すぐにブロアーやブラシなどで取り除い てください。
- カバーやカメラの内側に水滴などの液体が付着したら、すぐに柔らかい乾いた布でふき取ってください。

● 撮影の準備

電池とメモリーカードを入れる

▶ メモリーカードの初期化について

他の機器で使ったメモリーカードをこのカメラではじめて使うときは、必ずこのカメラ で初期化してください。

- メモリーカードを初期化すると、メモリーカード内のデータは、すべて削除されます。
 初期化する前に、必要なデータはパソコンなどに保存してください。
- ・メモリーカードをカメラに入れ、本体設定メニュー(□112)の[カードの初期化] を選びます。

電池やメモリーカードを取り出すには

電源をOFFにして、電源ランプと画面の消灯を確認してから、電池/メモリーカード カバーを開けます。

- 電池ロックレバーをずらすと、電池が押し出されます。
- メモリーカードを指で軽く押し込むと、メモリーカードが押し出されます。
- カメラを使った直後は、カメラや電池、メモリーカードが熱くなっていること がありますので、ご注意ください。

メモリーカードと内蔵メモリーについて

撮影したデータは、メモリーカードまたはカメラの内蔵メモリーのどちらかに記 録されます。内蔵メモリーを使うときは、メモリーカードを取り出してください。





電池を充電する



- 電池を入れたカメラを、図のように家庭用コンセントに接続すると充電が始まります。充電中は充電ランプがゆっくり点滅します。
- 充電が終わると、充電ランプが消灯します。コンセントから本体充電AC アダプ ターを外し、USBケーブルを外してください。
 充電時間は、残量がない電池の場合、約1時間40分です。
- 充電ランブが速い点滅を繰り返す場合は、充電できません。以下の原因が考えられます。
 - 充電可能な温度ではない。
 - USBケーブルまたは本体充電ACアダプターが正しく接続されていない。
 - 電池に異常がある。



✔ USBケーブルについてのご注意

- UC-E21以外のUSBケーブルは絶対に使わないでください。発熱、火災、感電の原因になります。
- プラグは形状と向きを確認して、まっすぐに抜き差ししてください。

▶ 充電についてのご注意

- 充電中もカメラを操作できますが、充電時間が長くなります。
- 電池残量が極端に少ないときは、充電中でもカメラを操作できない場合があります。
- EH-73P以外の本体充電ACアダプター、市販のUSB-ACアダプター、携帯電話用充電器 は絶対に使わないでください。カメラの故障、発熱の原因になります。





電源をONにして、カメラをセットアップする

電源スイッチを押して、カメラの電源をONにする

• 設定項目の変更や決定には、設定ボタンとマルチセレクターを使います。



- 言語選択の画面が表示されます。マル チセレクターの◀▶で言語を選び、設 定ボタン4(OK)を押して決定します。
- ・ 言語は本体設定メニュー(□112) →
 [言語/Language] で変更できます。
- [にほんご]を選ぶと、撮影メニュー (□35)と、再生メニュー(□62)が、 ひらがなで表示されます。



- 2 右の画面が表示されたら、以下に 従って設定ボタン4(X)または 設定ボタン3(OK)を押す
 - スマートフォンと無線接続しない場合: 設定ボタン4(★)を押して、手順3に 進みます。



 スマートフォンと無線接続する場合: 設定ボタン3(OK)を押します。セットアップ手順は、「スマートフォンとの接続(SnapBridge)」(CD25)をご覧ください。

15



電源をONにして、カメラをセットアップする

- 3 [日時を設定しますか?] と表示されたら、設定ボタン3(O [はい]) を押す
- 4 設定ボタン2、3または4で日付の表示順を選ぶ
- 5 日付と時刻を設定して、設定ボタン4(OK)を押す
 - ●で項目を選び、▲▼で日時を合わ せます。
 - [分]を選んで設定ボタン4(OK)を押し、設定を確認します。



- 設定ボタン3(%)を押すと夏時間を 設定できます。設定オンで時計が1時間早くなり、画面に%が表示されます。取 り消すには、もう一度設定ボタン3(%)を押します。
- 6 確認画面が表示されたら、設定ボタン3(O[はい])を押す
 - 日時は、本体設定メニュー(□112) → [日時の設定] で変更できます。
- 7 **▲**▶で、メニューや設定画面を表示したときの背景デザインを選び、設定ボタン4 (OK)を押す
 - 国または地域によっては、背景デザインを選ぶ画面が表示されないことがあります。その場合は、手順8に進んでください。



- 初期設定の背景デザインに戻すには、設定ボタン3(RESET)を押します。
- ・背景デザインは、本体設定メニュー(□112)→[メニュー背景]で変更できます。



← 撮影の準備

電源をONにして、カメラをセットアップする

8 防水に関するメッセージを確認し、▶を押す

- 防水に関するメッセージは、以下の場合などに表示されます。
 - ご購入後はじめて電源をONにして設定したとき
 - [水中でとる] (□41) または [水中顔フレー ミング] (□42) に設定したとき
 - 充電後に電源をONにしたとき
- 9 右の画面のメッセージを確認したら、設定ボタン4(OK)を押す
 - セットアップが完了すると、撮影画面に切り換わります。







電源をONにして、カメラをセットアップする

撮影と再生の基本操作

画像を撮影する	19
画像を再生する	
画像を削除する	


画像を撮影する

■オートでとるを例に説明します。■オートでとるでは、構図を決めるだけでカメラが撮影状況を判別し、状況に適した撮影ができます。

1 設定ボタン1(□)を押す

- 電池残量表示
 : 電池残量はあります。
 : 電池残量が少なくなりました。
 記録可能コマ数
 - メモリーカードをカメラに入れていな いときは、IIIが表示され、画像を内蔵 メモリーに記録します。



記録可能コマ数

2 カメラを構える

 レンズやフラッシュ、AF補助光、マイク、スピー カーなどに、指などがかからないようにご注意く ださい。





3 構図を決める

ズーム位置を変えるには、マルチセレクターの
 ▲▼を押します。







❺ 撮影と再生の基本操作

画像を撮影する

4 シャッターボタンを半押しする

- 半押しとは、シャッターボタンを押して、軽く抵 抗を感じるところで止めたままにすることをい います。
- ピントが合うと、AFエリアまたはAF表示が緑色 に点灯します。
- 電子ズーム使用時は、AFエリアは表示されず、画面中央でピントが合います。
- AFエリアまたはAF表示が点滅したときはピント が合っていません。構図を変えて半押しをやり直 してください。





AFエリア

5 シャッターボタンを半押ししたまま、全押 しして撮影する



▶ 撮影後の記録についてのご注意

撮影後、「記録可能コマ数」または「記録可能時間」が点滅しているときは、画像または 動画の記録中です。電池/メモリーカードカバーを開けたり、電池やメモリーカードを取 り出したりしないでください。撮影した画像や動画が記録されないことや、カメラやメ モリーカードが壊れることがあります。

🖉 オートパワーオフについて

- カメラを操作しない状態が約3分続くと、画面が消灯して待機状態になり、電源ランプ が点滅します。待機状態が約3分続くと電源はOFFになります。
- 待機中に画面を再点灯するには、電源スイッチやシャッターボタンなどを押します。

以下の場合などは、手ブレしやすくなるため、三脚などの使用をおすすめします。

- 暗い場所でフラッシュモード(CC37)が③ [フラッシュ禁止]のとき
- ズーム位置が望遠側のとき



画像を撮影する



画像を再生する

- 1 ▶ (撮影/再生切り換え)ボタンを押して、 再生モードにする
 - モードで電源がONになります。



- ◆を長押しすると、画像が速く切り換わります。
- 撮影した動画を再生するには、▲を押します。
- 撮影に戻るには、
 トボタンまたはシャッターボタ ンを押します。

- 1コマ表示で▲を押すと、拡大表示さ れます。
- 1コマ表示で▼を押すと、画像を一覧 できる 「サムネイル表示」 になります。

ら 撮影と再生の基本操作

21





次の画像

を表示









前の画像

を表示



画像を削除する

 削除したい画像を表示して設定 ボタン3(面)を押す



2 設定ボタン2、3または4で、削除 方法を選ぶ

> 削除をやめるには、設定ボタン1(5) を押します。



3 設定ボタン3 (〇 [はい])を押す

• 削除した画像は、元に戻せません。



6 撮影と再生の基本操作

画像を削除する

消したい画像を選ぶには

- マルチセレクターの●▶で削除したい画像を選び、設定ボタン2(
 (
 - 画像にチェックマークが表示されます。
 - 設定ボタン2(♥)を押すたびに、チェックマークの表示/非表示が切り換わります。



- 設定ボタン3 (RESET) を押すと、すべてのチェックマークを非表示にします。
- 2 削除したい画像すべてにチェックマークを表示し、設定ボタン4(OK) を押して選択を決定する
 - 確認画面が表示されます。画面の表示に従って操作してください。



画像の削除を禁止する(削除ロック)

誤って画像を削除しないよう、画像の削除(□22)と、初期化(□121)をロッ クすることができます。



削除ロックを解除する

削除ロックの設定と同様の手順で、削除ロックを解除できます。



画像を削除する





スマートフォンとの接続 (SnapBridge)

SnapBridge アプリをインストールする	26
カメラとスマートフォンを接続する	27
画像送信とリモート撮影について	31





SnapBridgeアプリをインストールする

SnapBridgeアプリをインストールして、SnapBridge対応カメラとス マートフォンを無線接続すると、カメラで撮影した画像をスマート フォンに取り込んだり、スマートフォンを使ってカメラのシャッター をきったりすることができます(1131)。



- SnapBridge アプリ バージョン2.0を使って説明しています。SnapBridge アプ リは最新のバージョンをお使いください。カメラのファームウェアや SnapBridgeアプリのバージョン、またはスマートフォンのOSにより操作方法 などが異なる場合があります。
- スマートフォンの使い方については、スマートフォンの説明書をご覧ください。

1 SnapBridgeアプリをスマートフォンにインストールする

 iOSはApple App Store®から、Android™はGoogle Play™からダウンロードします。 「snapbridge」で検索し、インストールしてください。





- 対応OSのバージョンについては、各ダウンロードサイトでご確認ください。
- このカメラでは「SnapBridge 360/170アプリ」は使えません。
- 2 スマートフォンのBluetoothとWi-Fiの設定を有効にする
 - カメラとの接続はSnapBridgeアプリを使って行います。スマートフォンの Bluetooth設定画面からは接続できません。



- ① ニコンからのお知らせや SnapBridge アプリのヘルプを 見たり、アプリの設定ができます。
- (2) キにスマートフォンとカメラの接続設定を行います。
- ③ カメラから取り込んだ画像を見たり、画像の削除や共有 を行ったりできます。





「スマートフォンとの接続 (SnapBridge)

SnapBridgeアプリをインストールする



カメラとスマートフォンを接続する

- 途中で電源が切れないよう、十分に残量のある電池をお使いください。
- 残量のあるメモリーカードをカメラに入れてください。
- <u>カメラ</u>:本体設定メニュー → [通 信メニュー] (□112) で、設定 ボタン3 (□ [スマートフォンと 接続])を押す
 - 初回電源ON時は、手順2の画面が表示 されます。その場合、この手順は不要 です。



- <u>カメラ</u>:右の画面が表示されたら 設定ボタン3(OK)を押す
 - NFC機能を使用するかどうかを確認する 画面が表示されます。NFC機能を使用 する場合は、カメラのN(Nマーク) にスマートフォンのNFCアンテナ部 をタッチしてください。スマートフォ ンに[ペアリングを開始しますか?] と表示されたら、[OK]をタップして 手順6にお進みください。NFC機能を 使用しない場合は設定ボタン3(OK) を押してください。
- SnapBidgeを使って、撮った 写良をスマートフォンに 送信してシェアしましょう! OK

 OK

 SnapBidgeを使って、撮った 写良をスマートフォンに 送信してシェアしましょう!

 OK

 SnapBidgeは通信メニューで 後からても設定できます。

 NFCを使うたスマートフォンを のK

 NFCを使うたスマートフォンを 例上のでを使ってください。 NFCを使わない:OKボタンを 押してください。

 NFCを使ったスマートフォンを 例上のでください。
- 3 <u>カメラ</u>:右の画面が表示されていることを確認する
 - スマートフォンを用意して次の手順 に進んでください。





S スマートフォンとの接続(SnapBridge)

4 <u>スマートフォン</u>: SnapBridgeアプリを起動し、 [カメラとペアリング] をタップする

- カメラを選択する画面が表示された場合は、接続するカ メラを選んでタップしてください。
- SnapBridge アプリを初めて起動したときに、カメラと 接続せずに画面右上の [Skip] をタップした場合は、 タブの [カメラとペアリング] をタップして手順5にお 進みください。



5 <u>スマートフォン</u>: [カメラとペアリング] 画面で カメラ名をタップする

iOS の場合、接続するときに手順説明の画面が表示されたら、内容を確認して「確認しました」をタップします(表示されていない場合は、画面を下にスクロールしてください)。アクセサリーを選択する画面が表示されたら、



再度カメラ名をタップします(カメラ名の表示に時間がかかることがあります)。

6 カメラ/スマートフォン:カメラとスマートフォンに同じ番号(6桁) が表示されていることを確認する



 iOSの場合、OSのバージョンによっては、スマートフォンに番号が表示されない ことがあります。その場合は手順7へお進みください。



🕤 スマートフォンとの接続(SnapBridge)

7 <u>カメラ/スマートフォン</u>:カメラの設定ボタン4(**OK**)とSnapBridge アプリの [ペア設定する] を押す



8 <u>カメラ/スマートフォン</u>:接続設定を完了する

カメラ:右の画面が表示されたら、設定 ボタン4() を押してください。 スマートフォン:ペアリング完了の画面 が表示されたら、[OK] をタップしてく ださい。



9 カメラ:画面の指示に従ってセットアップを完了する

- ・[位置情報をスマートフォンから取得しますか?]
 で設定ボタン3(〇[はい])
 を選ぶと、撮影画像に位置情報を記録できます。スマートフォン本体の位置情報
 機能を有効にし、SnapBridgeアプリの
 ●ダブ → [自動連携設定] → [位置情報
 を同期]を有効にしてください。
- [日時をスマートフォンと同期させますか?] で設定ボタン3(〇 [はい])を選 ぶと、カメラの内蔵時計の設定をスマートフォンの日時と同期させることができ ます。SnapBridge アプリの □タブ → [自動連携設定] → [時刻情報を同期] を 有効にしてください。
- 初回電源ON時は、背景デザインを選択する画面などが表示されます。その場合は「電源をONにして、カメラをセットアップする」の手順7(□16)にお進みください。

カメラとスマートフォンの接続が完了しました。 カメラで撮影した静止画がスマートフォンに自動送信されます。





SnapBridgeアプリについてもっと知りたいときは

SnapBridgeアプリの詳しい使い方は、オンラインヘルプをご覧ください(接続後は、 SnapBridgeアプリのメニュー → [ヘルプ] で参照できます)。 https://nikonimglib.com/snbr/onlinehelp/ia/index.html

🖉 接続がうまくいかないときは

接続時、カメラの画面に「接続できませんでした。」と表示されたときは

- もう一度接続を行う場合は、設定ボタン3(€「再接続する])を押して「カメラと スマートフォンを接続する」の手順2(227)からやり直してください。
- 接続をキャンセルする場合は、設定ボタン4(X「キャンセル])を押してください。 • アプリを再起動することで、問題が解決する場合があります。SnapBridgeアプリを完 全に終了し、再度アプリのアイコンをタップして起動してください。アプリが起動し たら「カメラとスマートフォンを接続する」の手順1(□27)からやり直してください。
- iOSで接続できずにエラーが発生すると、iOS上にカメラがデバイス登録されているこ とがあります。その場合は、iOSの設定アプリを起動してデバイス(カメラ名)の登 録を解除してください。

設定]	く 設定 Bluetooth]	Kelluetooth
Q. 18:12		Bluetooth		このデバイスの登録を解除
▶ 機内モード		************************************		
😨 Wi-Fi 未接続 >		自分のデバイス		
Bluetooth オント	D)	

接続を一時停止/再開するには

以下のいずれかの方法で、接続を一時的に停止/再開できます。

- ・ カメラの本体設定メニュー → 「通信メニュー] → 「機内モード」の設定を切り 換える。 無線通信が禁止されている場所では、「する」に設定するとすべての通信機能を OFFにできます。
- カメラの本体設定メニュー → [通信メニュー] → [Bluetooth] → [通信機能] の設定を切り換える。
- 換える。







画像送信とリモート撮影について

画像送信について

画像送信には次の3つの方法があります。

撮影するたびに画像を	カメラの本体設定メニュー→ [通信メニュー] → [撮影時画
スマートフォンへ自動	像送信] → [静止画] を [する] に設定します。
送信する ^{※1、2}	動画は自動送信できません。
スマートフォンに取り 込みたい画像をカメラで 指定して送信する ^{※1、2}	カメラの再生メニュー → [送信画像の指定]で画像を選びます。 動画は送信指定できません。
スマートフォンでカメ	SnapBridgeアプリの □ タブ → [画像取り込み] をタップします。
ラ内の画像を選んで取	Wi-Fi接続に関するダイアログが表示されます。[OK] をタッ
り込む	プし ^{※3} 、画像を選択します。

※1 画像は2Mサイズで送信されます。

- ※2 カメラの本体設定メニュー→ [通信メニュー] → [Bluetooth] → [電源オフ中の 通信] を [する] にすると、カメラの電源がOFFのときでもスマートフォンに画像 が自動送信されます。
- ※3 iOSのバージョンによっては、[OK] をタッブしたときにカメラのSSIDを選ぶ必要 があります。「iOSでWi-Fi接続に関するダイアログが表示されたら」(□32)をご 覧ください。

V Wi-Fi接続時のご注意

- スマートフォンがスリープ状態になったり、SnapBridgeアプリから別のアプリに移動 したりすると、Wi-Fi接続が切断されます。





リモート撮影について

SnapBridgeアプリの □ タブ → [リモート撮影] をタップすると、スマートフォ ンを使ってカメラのシャッターをきることができます。

 SnapBridgeアブリの指示に従ってWi-Fi接続に切り換えてください。iOSでは、 Wi-Fi接続に関するダイアログが表示される場合があります。その場合は、「iOS でWi-Fi接続に関するダイアログが表示されたら」(□32)をご覧ください。

iOSでWi-Fi接続に関するダイアログが表示されたら

SnapBridgeアプリはカメラとスマートフォンを通常Bluetoothで接続していますが、[画像取り込み]やリモート撮影をするときはWi-Fi接続に切り換えてください。iOSのバージョンによっては、手動での切り換えが必要です。その場合は次の手順で設定を行ってください。

 スマートフォンの画面に表示されているカメラのSSID(初期値はカメラ名)とパスワードをメ モしてから、[設定画面を開く]をタップする

SSIDとパスワードは、カメラの本体設定メニュー→[通信メニュー]→[Wii-Fi]→[接続設定] で変更できます。プライバシー保護のため、パスワードは定期的に変更することをおすすめします。変更するときは、無線接続を一時停止してください(□130)。



2 接続先リストから、手順1でメモしたSSIDを選ぶ

- はじめて接続するときは、手順1でメモしたパスワードを、大文字と小文字に注意して入力してください。2回目以降の接続時は、パスワードの入力は不要です。
- 右の画面のように、カメラのSSIDの横に
 ✓ が表示されたらWi-Fi接続は完了です。SnapBridgeアプリに戻り、アプリの操作を行ってください。



⟨股定 Wi+Fi	
Wi-Fi	0
 1.000 FMR00 	a 🕫 🕕



Aマートフォンとの接続(SnapBridge)

画像送信とリモート撮影について



画像がうまく送信できないときは

- カメラの [撮影時画像送信] または [送信画像の指定] 機能での画像送信中に 接続が切断されたときは、カメラの電源を入れなおすと接続と画像送信が再開 されることがあります。
- 一度接続を解除してから再度接続をすることで送信できることがあります。SnapBridgeアプリの●タブ → m
 → [カメラの解除] → 接続を解除したいカメラ → [はい] **をタッブして接続を解除し、「カメラとスマート



フォンを接続する」(227)に従って、再度接続してください。

※ iOSの場合は、デバイス登録についてのダイアログが表示されます。iOSの設定ア プリを起動してデバイス(カメラ名)の登録を解除してください。



▶ ■像の送信およびリモート撮影についてのご注意

カメラの操作中は、画像の送信機能およびリモート撮影が使えないことや、画像の送信 が停止することがあります。





いろいろな撮影

撮影モードで使える機能(撮影メニュー)	35
◘ オートでとる	36
フラッシュモード	37
セルフタイマー	38
笑顔シャッター	39
場面を変える(撮影状況や効果を選んで撮影する)	40
写真をかざる	47
色を変える	48
音を変える	49
サイズを変える	51
ズームを使う	53
ピント合わせについて	54
撮影時に組み合わせて使えない機能	57



撮影モードで使える機能(撮影メニュー)

設定ボタンを押すと以下のメニューが表示され、各項目を設定できます。

設定ボタン	項目	内容	
ロ オートでとる	-	撮影モードを ▲オートでとるに設定しま す。構図を決めるだけでカメラが撮影状況 を判別し、状況に適した撮影ができます。	36
% フラッシュと セルフタイマー	フラッシュ	フラッシュの発光モード(フラッシュモー ド)を撮影状況に合わせて設定できます。	37
	セルフタイマー	シャッターボタンを押してから10秒また は5秒後にシャッターをきります。また、 笑顔シャッターの設定ができます。	38、 39
	場面を変える	場面(撮影状況や効果)を選ぶと、その状況に適した設定で撮影ができます。	40
頭 いろいろな	写真をかざる	画像の周りに枠を付けて撮影します。	47
撮影	色を変える	☑ [明るさを変える]、◆ [鮮やかさを変える]または、選んだ色以外を白黒で撮影する ♂ [好きな色を残す]を、メニューから選んで設定します。	48
₩設定	音を変える	シャッター音と操作音を設定します。	49
	サイズを変える	静止画と動画の記録サイズを設定します。	51
	本体設定	カメラに関する基本的な設定をします。	112



撮影モードで使える機能(撮影メニュー)

ロオートでとる

はじめてこのカメラをお使いになるときは、撮影モードは □オートでとるに設定 されます。構図を決めるだけでカメラが撮影状況を判別し、状況に適した撮影が できます。

- このカメラでは、口オートでとるが、撮影モードの基本となります。
- カメラが主要な被写体を検出すると、その被写体にピントが合います(ターゲットファインドAF)。
- 暗い場所では、フラッシュが光ることがあります。
- 暗い場所では、三脚などのご使用をおすすめします。
- 電子ズーム使用時は、撮影状況の判別を行いません。

ターゲットファインドAFについて

シャッターボタンを半押しすると、以下の動作でピントを合わせます。

カメラが主要な被写体を検出し、ピントを合わせます。ピントが合うと、AFエリア表示が緑色に点灯します。カメラが人物の顔を検出したときは、人物を優先します。



AFエリア



カメラが主要な被写体を検出していないときは、 ピントは画面中央のエリアで合わせます。

V ターゲットファインドAFについてのご注意

- どの被写体を主要被写体とみなして検出するかは、撮影条件によって異なります。
- 以下のような場合、カメラが主要被写体を適切に検出できないことがあります。
 - 被写体が非常に暗い、または明るい
 - 主要被写体の色に特徴が少ない
 - 主要被写体が画面の周辺部にある
 - 主要被写体が同じパターンを繰り返す





フラッシュモード

フラッシュの発光モード(フラッシュモード)を撮影状況に合わせて設定できます。

撮影画面にする → 設定ボタン2(%) → 設定ボタン2(ケフラッシュ)

フラッシュモードの種類

\$AUTO カメラにおまかせ

暗い場所などで、必要に応じてフラッシュを発光します。

- ③ フラッシュ禁止
 - フラッシュは発光しません。
 - 暗い場所で撮影するときは、手ブレしやすくなるため、三脚などの使用をお すすめします。
- いつでもフラッシュ
 常にフラッシュを発光します。逆光で撮影するときなどに使います。

設定ボタン2、3または4でフラッシュ モードを選ぶ

中止するときは、設定ボタン1(5)を押します。



✔ フラッシュ撮影についてのご注意

ズーム位置が広角側で、フラッシュを使うと、撮影距離によっては画像の周辺部が暗く なることがあります。望遠側に少しズーム操作すると、改善することがあります。

🖉 フラッシュランプについて

- シャッターボタンを半押しすると、フラッシュの状態を確認できます。
 - 点灯:シャッターボタンを全押しすると、発光します。
 - 点滅:フラッシュの充電中です。撮影できません。
 - 消灯:発光しません。
- 電池残量が少なくなると、フラッシュの充電中は画面が消灯します。

🖉 フラッシュモードの設定について

- 撮影モードや設定によっては、変更できないことがあります。
- ■オートでとるの場合、設定は電源をOFFにしても記憶されます。



37

らいろいろな撮影

フラッシュモード

セルフタイマー

シャッターボタンを押してから10秒または5秒後にシャッターをきります。

撮影画面にする → 設定ボタン2(%) → 設定ボタン3(心セルフタイマー)

 設定ボタン3 (10s [10 秒])また は設定ボタン4 (9 [自分撮りタ イマー])を押す

> • 10s [10 秒] (10秒):記念撮影などに 適しています。



- ・

 「自分撮りタイマー」(5秒):自撮り

 体を使った撮影に適しています。手順
 3に進んで、全押し後に構図を決めてください。
- 🖻 [笑顔シャッター] (□39)
- 2 構図を決め、シャッターボタンを半押しする

3 シャッターボタンを全押しする

- カウントダウンが始まります。セルフ タイマーランプが点滅し、シャッター がきれる約1秒前になると、点灯に変わ ります。
- シャッターがきれると、セルフタイマーはOFF [オフ] になります。
- カウントダウンを止めるには、もう一度シャッターボタンを押します。
- 撮影を開始する前に設定を解除するには、設定ボタン2(%) → 設定ボタン3()
 (ひ[セルフタイマー]) → 設定ボタン2(OFF [オフ])を押します。



も いろいろな撮影
セルフタイマー

設定によって、ピントと露出を合わせるタイミングが異なります。

- 10s [10秒]: 手順2で半押しをすると、ピントと露出を合わせます。
- 9 [自分撮りタイマー]:シャッターがきれる直前にピントと露出を合わせます。



笑顔シャッター

カメラが人物の笑顔を検出すると、シャッターボタンを押さなくても自動で シャッターがきれます。美肌機能で人物の肌(顔)をなめらかにできます。

撮影画面にする → 設定ボタン2(%) → 設定ボタン3(³セルフタイマー) → ▼を押す



構図を決める

人物の顔にカメラを向けてください。

3 シャッターボタンを押さずに笑顔を待つ

- カメラが二重枠で囲まれた人物の笑顔を検出すると、自動的にシャッターがきれます。
- ・ 笑顔を検出するたびに自動撮影を繰り返します。

4 自動撮影を終了する

・ 設定ボタン2(%) → 設定ボタン3(③ [セルフタイマー]) → 設定ボタン2(OFF [オフ])を押します。

▶ [笑顔シャッター] についてのご注意

撮影条件などによっては、適切に顔認識や笑顔検出ができないことがあります(〇354)。 シャッターボタンを押しても撮影できます。

🖉 セルフタイマーランプの点滅について

[**笑顔シャッター**]では、カメラが顔を認識すると点滅し、シャッターがきれた直後は速 く点滅します。





場面を変える(撮影状況や効果を選んで撮影する)

場面(撮影状況や効果)を選ぶと、その状況に適した設定で撮影ができます。被 写体によっては期待した効果を得られない場合があります。

撮影画面にする → 設定ボタン3 (3) → 設定ボタン2 (3)

マルチセレクターの◀▶で場面(撮 影状況や効果)を選び、設定ボタン4 (**OK**)を押す

中止するときは、設定ボタン1(5)を押します。



🔜 夜景をとる ^{※1} (🛄41)(初期設定)	② 鏡に映す ^{※2} (□144)
🕊 アップでとる ^{※2} (印41)	◎ ビー玉に映す ^{※2} (□44)
♥♥ 食べ物をとる ^{※2} (□□41)	🚱 ネオン風にとる ^{※2} (口44)
🏟 水中でとる ^{※2} (囗41)	マンガ風にとる ^{※2} (□44)
園 水中顔フレーミング(□□42)	○ ふんわりとる ^{※2} (□145)
★ 観察写真をとる ^{※3} (□□42)	🕅 ミニチュア風にとる ^{※2} (〇〇45)
🕒 続けてとる (🎞43)	📽 ミニチュア風動画をとる ^{※2、3} (🛄45)
※花火をとる ^{※1、4} (□43)	孫 光の軌跡をのこす ^{※4、6} (囗46)
習 逆光でとる ^{※5} (□143)	

- ※1 ピントは遠景に合います。
- ※2 ピントは画面中央のエリアで合わせます。ズーム表示が緑色となるズーム位置では、 先端保護ガラス面中央から約20 cmまで、最も広角側では約5 cmまでの被写体にピ ント合わせができます。
- ※3 三脚などの使用をおすすめします。
- ※4 シャッタースピードが遅くなるため、三脚などの使用をおすすめします。
- ※5 ピントは画面中央のエリアで合わせます。
- ※6 [夜景]では、ピントは画面中央のエリアで合わせます。[星空]では、ピントは遠 景に合います。

ら いろいろな撮影

場面を変える(撮影状況や効果を選んで撮影する)

ヒントとご注意

🔜 夜景をとる

- シャッターボタンを全押しすると連続撮影し、画像を重ね合わせて1 コマ記録します。
- シャッターボタンを全押しした後は、静止画が表示されるまで、カメラがぶれないように、しっかり持ってください。撮影終了後、撮影画面に切り換わるまで、電源を OFF にしないでください。
- 保存される画像の画角(写る範囲)は、撮影画面で見える範囲よりも狭くなります。
- フラッシュは ③ [フラッシュ禁止] に固定されます (□37)。
- 9 [自分撮りタイマー] (□38)、 🖄 [笑顔シャッター] (□39) は設定できません。

🏶 アップでとる

- 最短撮影距離で撮影可能な位置までズームが自動的に移動します。
- フラッシュは ③ [フラッシュ禁止] に設定されていますが、変更もできます (□37)。
- ・ ご[笑顔シャッター]は設定できません(□39)。

₩ 食べ物をとる

- 最短撮影距離で撮影可能な位置までズームが自動的に移動します。
- ・ 色合いをマルチセレクターの
 ◆ で調節し、設定ボタン 4 (OK)を押します。色合いの設定は、電源を OFF にしても記憶されます。
- フラッシュは ③ [フラッシュ禁止] に固定されます (□37)。
- ・ ご [笑顔シャッター] は設定できません (□39)。

🏟 水中でとる

- [水中でとる] に設定すると、防水に関するメッセージが表示されます。 メッセージを確認し、マルチセレクターの ▶ を押すと、次のメッセージ画面が表示 されます。設定ボタン4(OK)を押すと、以降の画面を表示せずに撮影画面になり ます。
- 水中で撮影するときは、「<重要>耐衝撃性能、防水/防じん、結露について」(□x ~ xiii)をご覧ください。
- フラッシュは ③ [フラッシュ禁止] に設定されていますが、変更もできます(QQ37)。
- ・
 ・
 ご
 ジャッター]は設定できません(□39)。
- 水中では無線通信はできません。



場面を変える(撮影状況や効果を選んで撮影する)

🗟 水中顔フレーミング

- 撮影者が顔を水につけなくても、水中の人物の顔を自動で撮影できます。
- 「水中顔フレーミング」に設定すると、防水に関するメッセージが表示されます。 メッセージを確認し、マルチセレクターの▶を押すと、次のメッセージ画面が表示 されます。設定ボタン4(OK)を押すと、以降の画面を表示せずに撮影画面になり ます。
- 水中で撮影するときは、「<重要>耐衝撃性能、防水/防じん、結露について」(□x ~ xiii)をご覧ください。
- 撮影画面でシャッターボタンを全押しすると、自動撮影が始まります。そのままカメラを水に沈め、水中の人物の顔に向けます。カメラが人物の顔を認識すると、電源ランプとセルフタイマーランプが点滅し、自動的にシャッターがきれます。シャッターがきれると、ランプが速く点滅します。
- 撮影を終了するには、もう一度シャッターボタンを全押しします。4 コマ撮影するか、自動撮影が約30秒経過すると、撮影が自動的に終了します。
- 撮影が終了すると、撮った画像が画面に表示されます。設定ボタン4(OK)を押す と、撮影画面に戻ります。
- ズーム位置は、広角側に固定されます。
- フラッシュは ③ [フラッシュ禁止] に設定されていますが、変更もできます(CQ37)。
- セルフタイマーは設定できません(□38)。
- 水の透明度や、装着しているゴーグルの形などによっては、顔を認識できないこと があります。
- 水中では無線通信はできません。

る 観察写真をとる

- あらかじめ設定した撮影間隔で、静止画を自動的に連続撮影します。1回の撮影で記録された画像は1つのフォルダーにまとめて保存され、スライドショーで連続して見ることができます(CD87)。
- 設定ボタン2(30s [30 秒ごとにとる])、設定ボタン3(1m [1分ごとにとる])または設定ボタン4(5m [5分ごとにとる])を押して撮影間隔を設定します。
- 撮影できる最大コマ数は、撮影間隔によって異なります。
 - [30 秒ごとにとる]:約 280 コマ
 - [1分ごとにとる]:約140 コマ
 - [5分ごとにとる]:約30コマ
- 途中で電源が切れないように、十分に残量のある電池をお使いください。
- シャッターボタンを全押しして、1コマ目の撮影を開始します。撮影の合間は、画面 が消灯し、電源ランプが点滅します。次のコマの撮影直前になると、自動的に画面 が再点灯します。
- 撮影を終了するには、シャッターボタンを半押しします。
- フラッシュは \$AUTO [カメラにおまかせ] に設定されていますが、変更もできます (口37)。
- セルフタイマーは設定できません(CD38)。

らいろいろな撮影

場面を変える(撮影状況や効果を選んで撮影する)

🕒 続けてとる

- シャッターボタンを全押ししている間、連写します。
- 約4.7 コマ / 秒の速度で11 コマ連写できます([サイズを変える]の[静止画サイズ]
 が [大 (13M)] 時)。
- 静止画サイズ、メモリーカードの種類または撮影状況によって、連写速度が遅くなることがあります。
- 2 コマ目以降のピント、露出および色合いは、1 コマ目と同じ条件に固定されます。
- フラッシュは ③ [フラッシュ禁止] に固定されます (①37)。
- セルフタイマーは設定できません(□38)。

※ 花火をとる

- シャッタースピードは、4秒に固定されます。
- フラッシュは ③ [フラッシュ禁止] に固定されます(□37)。
- セルフタイマーは設定できません(□38)。

🖀 逆光でとる

- 逆光時の撮影など、明暗差の大きい撮影のときに、HDR(ハイダイナミックレンジ) 合成を行い、白とびや黒つぶれを抑えます。
- シャッターボタンを全押しすると連続撮影し、以下の2コマを記録します。
 - HDR 合成していない画像
 - HDR 合成した画像(白とびや黒つぶれを抑えた画像)
- 記録可能コマ数が1コマの場合は、撮影時に暗い部分を明るく補正し、1コマ記録します。
- シャッターボタンを全押しした後は、静止画が表示されるまで、カメラがぶれないように、しっかり持ってください。撮影終了後、撮影画面に切り換わるまで、電源を OFFにしないでください。
- 保存される画像の画角(写る範囲)は、撮影画面で見える範囲よりも狭くなります。
- 撮影状況によっては、明るい被写体の周辺に暗い影が出たり、暗い被写体の周辺が明 るくなったりします。
- フラッシュは ③ [フラッシュ禁止] に固定されます(□37)。
- ・
 ・
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご</l

ら いろいろな撮影

場面を変える(撮影状況や効果を選んで撮影する)



◎ 鏡に映す

- 画面中央を境にした、上下または左右対称の画像を撮影します。
- ・設定ボタン2(旁[上→下])または設定ボタン3(帅[左→右])を押して、反転する方向を設定します。
 一 「上→下]を選んだときは、画面の上半面が下半面に反転し、合成されて表示されます。また、帅[左→右]を選んだときは、画面の左半面が右半面に反転して表示されます。
- フラッシュは \$AUTO [カメラにおまかせ] に設定されていますが、変更もできます(口37)。
- ・
 ・
 ・
 (口39)。

◎ ビー玉に映す

- ビー玉に画像を映し込んだように撮影します。
- ・
 ・
 画面にガイドが表示されます。
 主な被写体がガイドの内側に収まるように構図を合わ せます。
- フラッシュは \$AUTO [カメラにおまかせ]に設定されていますが、変更もできます(CL37)。
- ・
 ・
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご
 ご</l

図 ネオン風にとる

- 画像の輪郭部分をネオン管で光らせたように撮影します。
- 輪郭の色をマルチセレクターの ◀▶ で選び、設定ボタン 4 (OK) を押します。色の設定は、電源を OFF にしても記憶されます。
- 撮影終了後、撮影画面に切り換わるまで、電源を OFF にしないでください。
- フラッシュは \$AUTO [カメラにおまかせ] に設定されていますが、変更もできます(CL37)。
- ・ ご [笑顔シャッター] は設定できません (□39)。

マンガ風にとる

- 階調補正を行い、マンガのような画像を撮影します。
- 撮影終了後、撮影画面に切り換わるまで、電源を OFF にしないでください。
- フラッシュは \$AUTO [カメラにおまかせ] に設定されていますが、変更もできます(CC37)。
- ・
 ・
 ご
 ジャッター]は設定できません(□39)。

ら いろいろな撮影

場面を変える(撮影状況や効果を選んで撮影する)



○ ふんわりとる

- やわらかな雰囲気にするために、画面に表示されるガイドの外側を少しぼかします。
- ・
 ・
 画面にガイドが表示されます。
 主な被写体がガイドの内側に収まるように構図を合わ せます。
- フラッシュは \$AUTO [カメラにおまかせ] に設定されていますが、変更もできます(CL37)。
- **図** [笑顔シャッター] は設定できません (CD39)。

🕼 ミニチュア風にとる

- 主な被写体が画面中央付近にあり、高いところから見下ろした構図が適しています。
- ・
 ・
 画面にガイドが表示されます。
 主な被写体がガイドの内側に収まるように構図を合わ せます。
- フラッシュは ③ [フラッシュ禁止] に設定されていますが、変更もできます (CD37)。
- **図**[笑顔シャッター]は設定できません(CD39)。

端 ミニチュア風動画をとる

- 2 秒ごとにミニチュア風の静止画を撮影し、画像をつなぎ合わせて最長 10 秒の動画 にします。
- 主な被写体が画面中央付近にあり、高いところから見下ろした構図が適しています。
- メモリーカードを入れていないときは、撮影できません。メモリーカードは、撮影 を終了するまで交換しないでください。
- 途中で電源が切れないよう、十分に残量のある電池をお使いください。
- 主な被写体が画面に表示されているガイドに収まるように構図を合わせます。
- シャッターボタンを押し、1コマ目の撮影を開始します。画像のピント、露出および 色合いは、1コマ目の条件に固定されます。
- 2コマ目以降は自動でシャッターがきれます。
- 撮影の合間は、画面が消灯することがあります。
- 撮影を終了するには、設定ボタン1(≤)を押します。300 コマ撮影すると、撮影が 自動的に終了します。
- 音声と静止画は記録されません。
- 動画のサイズは、目[大 (1080p)]に固定されます。
- フラッシュは ③ [フラッシュ禁止] に固定されます(①37)。
- ・ ご[笑顔シャッター]は設定できません(□39)。

ら いろいろな撮影

場面を変える(撮影状況や効果を選んで撮影する)

🔊 光の軌跡をのこす

- 動きのある被写体を一定間隔で自動撮影し、それぞれの画像を比較し明るい部分だけ を合成して1コマの画像として記録します。車のライトの流れや星の動きなど、光の 軌跡を撮影します。
- ・ 設定ボタン2(図[夜景])または設定ボタン3(図[星空])を押します。

項目	内容
逯 夜景	夜景を背景に、車のライトの流れなどを撮影するのに適しています。 • 4秒ごとに、シャッタースピード4秒で撮影します。50 コマ撮 影すると自動終了します。 • 10 コマ撮影するごとに、撮影開始時からの軌跡を合成した画 像を、自動保存します。 • 静止画のサイズは、1280×960 ピクセルに固定されます。
逐 星空	 星の動きを撮影するのに適しています。 30 秒ごとに、シャッタースピード 25 秒で撮影します。300 コマ撮影すると自動終了します。 30 コマ撮影するごとに、撮影開始時からの軌跡を合成した画像を、自動保存します。 静止画のサイズは、2048×1536 ピクセルに固定されます。

- 撮影の合間は画面が消灯することがあります。画面の消灯中は、電源ランプが点灯します。
- 途中で撮影を終了するには、設定ボタン1(5)を押します。
- お好みの軌跡を得られたら撮影を終了して下さい。撮影を続けると、合成部分が白とびすることがあります。
- メモリーカードを入れていないときは、撮影できません。
- 撮影が終了するまで、メモリーカードを交換しないでください。
- 途中で電源が切れないよう、十分に残量のある電池をお使いください。
- フラッシュは ③ [フラッシュ禁止] に固定されます (□37)。
- ・セルフタイマーは2秒に設定されていますが、変更もできます(□38)。

 ਊ [自分撮
 りタイマー](□38)、
 ば
 [笑顔シャッター](□39)は設定できません。
- 撮影が自動終了するまでの残り時間を、画面で確認できます。



ら いろいろな撮影

場面を変える(撮影状況や効果を選んで撮影する)

写真をかざる

画像の周りに枠を付けて撮影します。

撮影画面にする → 設定ボタン3 (羅) → 設定ボタン3 (贏写真をかざる)

• **「**- **「**- **「**- **「**- **「**- **「**- **八** (2M)] に固定さ れます (□
- 51)。

 マルチセレクターの ◆ ▶ で枠の 種類を選び、設定ボタン4(OK) を押す

- 中止するときは設定ボタン1(5)を押します。
- 設定ボタン3(図)を押すと、枠の設定を解除します。
- 2 構図を決めて撮影する

▶ [写真をかざる] についてのご注意

- 枠のデザインによっては撮影範囲が狭くなります。
- 枠を付けた画像をフチなしでプリントすると、枠がプリントされないことがあります。







色を変える

明るさ(露出補正)、鮮やかさを調節して撮影できます。また、選んだ色以外を白 黒で撮影することもできます。

撮影画面にする → 設定ボタン3 (5) → 設定ボタン4 (◆色を変える)

- 1 設定ボタン2、3または4で設定を 選ぶ
 - ・ 図 [明るさを変える]、◆ [鮮やかさ を変える]、
 ダ [好きな色を残す] か ら選べます。



- 2 マルチセレクターの ◆ ▶ で色を 変えて、設定ボタン4(OK)を押す
 - ・
 [明るさを変える](露出補正):
 画
 像全体の明るさを調節します。
 - ◆ [鮮やかさを変える](彩度調節):
 画像全体の鮮やかさを調節します。

 - 効果をオフにするときは、設定ボタン3(RESET)を押します。
 - 中止するときは、設定ボタン1(う)を押します。
- 3 構図を決めて撮影する

🖉 [色を変える] の設定について

- 設定は、電源をOFFにしても記憶されます。
- [色を変える]で調節した画像には、

 か表示されます。





ら いろいろな撮影

色を変える



音を変える

シャッター音と操作音を設定します。

撮影画面にする → 設定ボタン4 (¥) → 設定ボタン2 (♪音を変える)

○ シャッター音を選ぶ

シャッターをきったときのシャッター音、合焦音を設定します。 ただし、動画撮影時は、シャッター音は鳴りません。

□ 操作音を選ぶ

操作時(撮影/再生モード切替時、メニュー操作時など)の電子音を設定します。 ・ 警告音およびオープニング音は、設定にかかわらず、音は変更されません。

♪ 音を鳴らす

すべての音を鳴らすか、消すかを設定します。

1 設定ボタン2または3を押す



2 マルチセレクターの◀▶で音の種類を選ぶ

- 道:通常音を設定します。
- ☆:音は鳴りません。
- ・ 設定ボタン3(●)を押すと、選んだ音を再生できます。
- 中止するときは、設定ボタン1(ち)を押します。





ら いろいろな撮影



3 設定ボタン4(OK)を押す

音が設定されます。



🖉 すべての音を消すときは

手順1の画面で、設定ボタン4 (♪ [音を鳴らす]) → 設定ボタン3 (☆ [鳴らさない])の 順にボタンを押すと、すべての音を消します。 音を鳴らすには、設定ボタン4 (♪ [音を鳴らす]) → 設定ボタン2 (♪ [鳴らす])の順 にボタンを押してください。



サイズを変える

静止画と動画の記録サイズを設定します。

静止画サイズを選ぶ

記録する画像サイズ(画像の大きさ)と画質(画像の圧縮率)の組み合わせを選 びます。

画像サイズが大きいほど大きくプリントするのに適し、圧縮率が低いほど高画質 になりますが、記録可能コマ数は少なくなります。

撮影画面にする[※] → 設定ボタン4(Ψ) → 設定ボタン3(L サイズを変える) → 設定ボタン2(日静止画サイズ)

※ 設定は、[場面を変える]、[色を変える]の項目にも適用されます。

項目*	画像サイズ [※] (ピクセル)	圧縮率	アスペクト比 (横:縦)
■ 大 (13M) (初期設定)	4160×3120	約1/4	4 : 3
■ 中 (4M)	2272×1704	約1/8	4:3
■ 小 (2M)	1600×1200	約1/8	4:3

※ 数値は記録画素数を表しています。 例:■大(13M):約13 メガピクセル= 4160 × 3120 ピクセル

▶ [静止画サイズ] についてのご注意

この機能は、他の機能と組み合わせて使えないことがあります(257)。

✓ 記録可能コマ数

- 記録可能なコマ数の目安は、撮影時の表示で確認できます(□19)。
- 実際に記録可能なコマ数は、同じメモリー容量と静止画サイズでも、JPEG圧縮の性質
 上、画像の絵柄によって大きく異なります。メモリーカードの種類によっても、記録
 可能コマ数が異なることがあります。
- ・記録可能コマ数が10,000コマ以上の場合、画面には「9999」と表示されます。



サイズを変える



動画サイズを選ぶ

撮影する動画の種類を選びます。

撮影画面にする → 設定ボタン4 (¥) → 設定ボタン3 (Lサイズを変える) → 設定ボタン3 (駅動画サイズ)

項目	画像サイズ	アスペクト比 (横:縦)	フレームレート
□ 大 (1080p) (初期設定 ^{※1})	1920×1080	16÷9	約30 fps
□ 小 (640)	640×480	4:3	約30 fps
ም 小(むかし風) ^{※2}	640×480	4:3	約15 fps

※1 内蔵メモリー使用時は、□ [小 (640)] と 「「小 (むかし風)] が選べます。
※2 古い8mm映画のような雰囲気と色合いの動画を撮影できます。



ズームを使う

マルチセレクターの▲▼を押すと、ズーム位置が変わ ります。

- 大きく写す:▲を押す。
- 広い範囲を写す:▼を押す。
 電源をONにしたときは、最も広角側になっています。
- ▲▼を押すと、撮影画面にズームの量が表示されます。





ーム重

 光学ズームの最大倍率で▲を押 すと、電子ズームが作動し、さ らに約4倍まで拡大できます。



🖉 電子ズームについて

らいろいろな撮影 ズームを使う

電子ズームが作動するとズーム表示が青色に変わり、さらに倍率を上げると黄色に変わ ります。

- ズーム表示が青色のとき:ダイナミックファインズームにより、電子ズームによる画 質の劣化が抑えられます。
- ズーム表示が黄色のとき:画質の劣化が目立つことがあります。
- 青色の領域は、画像サイズが小さいほど広くなります。



ピント合わせについて

シャッターボタンの半押しと全押し

半押し	シャッターボタンを押して、軽く抵抗を感じるところで止めたま まにすることを「半押し」といいます。 ・ 半押しするとピントと露出(シャッタースピードと絞り値)が 合います。半押しを続けている間、ピントと露出を固定します。 ・ ピントを合わせる位置(AF エリア)は、撮影モードや設定に よって異なります。
全押し	 シャッターボタンを深く押し込むことを「全押し」といいます。 全押しするとシャッターがきれます。 全押しするときに力を入れすぎると、カメラが動いて画像がぶれる(手ブレする)ことがあるので、ゆっくりと押し込んでください。

顔認識撮影について

以下の設定では、人物の顔にカメラを向けると自動 的に顔を認識して、顔にピントを合わせます。

 ・
 ・
 ゴオートでとる
 (ロ36)

「笑顔シャッター」(□39)

• [場面を変える]の[水中顔フレーミング](□42)、 [観察写真をとる](□42)、[続けてとる](□43)



複数の顔を認識したときは、ピントを合わせる顔に

顔を認識していない状態でシャッターボタンを半押しした場合:

- ●オートでとるでは、カメラが判別した撮影状況によってAFエリアが変わります。
- [観察写真をとる]、[続けてとる]、または [笑顔シャッター] では、画面中央 にピントが合います。

▶ 顔認識機能についてのご注意

- 顔の向きなどの撮影条件によっては、顔を認識できないことがあります。
- 以下のような場合は、顔を認識できません。
 - 顔の一部がサングラスなどでさえぎられている
 - 構図内で顔を大きく、または小さくとらえすぎている

🕤 いろいろな撮影

ピント合わせについて
美肌機能について

以下の設定では、人物の顔をカメラが検出すると、画像処理で顔の肌をなめらか にして記録します(最大3人)。

[笑顔シャッター] (□]39)

再生時にも、記録した画像に [メイクアップする] で [美肌にする] などの編集 ができます (口67)。

▶ 美肌機能についてのご注意

- 撮影後の画像の記録時間は、通常より長くなることがあります。
- 撮影条件によっては、美肌の効果が表れないことや、顔以外の部分が画像処理される ことがあります。

オートフォーカスが苦手な被写体

以下のような被写体では、オートフォーカスによるピント合わせができないこと があります。また、AFエリアやAF表示が緑色に点灯しても、まれにピントが合っ ていないことがあります。

- 被写体が非常に暗い
- 画面内の輝度差が非常に大きい(太陽が背景に入った日陰の人物など)
- 被写体にコントラストがない(白壁や背景と同色の服を着ている人物など)
- 遠いものと近いものが混在する被写体(オリの中の動物など)
- 同じパターンを繰り返す被写体(窓のブラインドや、同じ形状の窓が並んだビルなど)
- 動きの速い被写体

このような被写体を撮影するときは、シャッターボタンを何回か半押ししてみるか、等距離にある別の被写体にピントを合わせて、フォーカスロック撮影(CD56)をお試しください。



ピント合わせについて

フォーカスロック撮影

ピントを合わせたい被写体にAFエリアが合わない場合は、フォーカスロック撮影をおすすめします。ここでは、AFエリアが中央に表示されている場合の操作方法を説明します。



- 2 半押ししたまま構図を変える
 - 被写体との距離は変えないでください。



3 シャッターボタンを全押しして撮影する







ピント合わせについて

撮影時に組み合わせて使えない機能

他のメニュー設定と組み合わせて使えない機能があります。

制限される機能	設定	内容
フラッシュ	場面を変える (囗 140)	[夜景をとる]、[食べ物をとる]、[続けてと る]、[花火をとる]、[逆光でとる]、[ミニ チュア風動画をとる] または[光の軌跡をの こす] にすると、フラッシュは使えません。
セルフタイマー	場面を変える (囗】40)	 「水中顔フレーミング」、「観察写真をとる]、「続けてとる]または「花火をとる]にすると、セルフタイマーは使えません。 「夜景をとる]または「光の軌跡をのこす]にすると、「自分撮りタイマー」は使えません。
笑顔シャッター	場面を変える (口40)	[場面を変える] の項目を設定すると、[笑顔 シャッター] は使えません。
	好きな色を残す (□ 48)	[好きな色を残す] を設定すると、[笑顔 シャッター] は使えません。
写真をかざる	笑顔シャッター (口39)	[笑顔シャッター] にすると、[写真をかざ る] は使えません。
	場面を変える (口40)	[場面を変える] の項目を設定すると、[写真 をかざる] は使えません。
色を変える	笑顔シャッター (口39)	[笑顔シャッター] にすると、[色を変える] は使えません。
	場面を変える (口40)	[場面を変える] の項目を設定すると、[色を 変える] は使えません。
サイズを変える	場面を変える (囗40)	[ミニチュア風動画をとる] または [光の軌 跡をのこす] にすると、[サイズを変える] は使えません。
静止画サイズ	写真をかざる (□□47)	[写真をかざる]にすると、[静止画サイズ] は ■ [小(2M)]に固定されます。
日付写し込み	場面を変える (口40)	[続けてとる]、[ミニチュア風動画をとる] または [光の軌跡をのこす] にすると、日付 を写し込めません。

57

🕤 いろいろな撮影

撮影時に組み合わせて使えない機能



制限される機能	設定	内容
手ブレ軽減	場面を変える (CD40)	[夜景をとる]、[観察写真をとる]、[続けて とる]、[花火をとる]、[逆光でとる] または [光の軌跡をのこす] にすると、手ブレ軽減 は動作しません。
	笑顔シャッター (口39)	[笑顔シャッター] にすると、電子ズームは 使えません。
電子ズーム	場面を変える (囗】40)	[夜景をとる]、[水中でとる]、[水中顔フレー ミング]、[逆光でとる]、[ふんわりとる]、 [ミニチュア風にとる] または[ミニチュア 風動画をとる] にすると、電子ズームは使え ません。



撮影時に組み合わせて使えない機能



いろいろな再生

拡大表示	60
サムネイル表示	61
再生モードで使える機能(再生メニュー)	62
₽ メッセージを交換する	63
🖸 写真であそぶ	66
₩ 採点	78
🖬 お気に入り	82
🛗 カレンダーで見る	86
🖳 スライドショー	87
☑ 送信画像の指定	91
 画像編集	



🕤 いろいろな再生

拡大表示

再生モードの1コマ表示(□21)でマルチセレクターの▲を押すと、 拡大表示されます。





- 拡大率を調節するには、▲▼を押します。
- 表示位置を移動するには、設定ボタン3(金)を押して拡大率を固定した後、
 ▲▼◀▶を押します。
 拡大率を調節し直すときは、設定ボタン3(金)を押して拡大率の固定を解除します。
- ・ 拡大表示中に設定ボタン1 (★)を押すと、1コマ表示に戻ります。

▲ トリミング(画像の一部を切り抜く)

拡大表示中に設定ボタン4(𝒫)を押すと、表示されている部分をトリミングし、 別画像として保存できます。



サムネイル表示

再生モードの1コマ表示(□21)でマルチセレクターの▼を押すと、 画像を一覧できる「サムネイル表示」になります。





サムネイル表示で
 を押して画像を選ぶと、画面中央に大きく表示されます。
 また、画像を選んで▲を押すと、選んだ画像を1コマ表示します。





再生モードで使える機能(再生メニュー)

1コマ表示中に設定ボタン(□7)を押すと以下のメニューが表示され、各項目を 設定できます。

設定ボタン	項目	内容	
₫ あそぶ	メッセージを 交換する ^{※1}	撮影した画像に、音声によるメッセージ を付けます。	63
	写真であそぶ ^{※1}	撮影した画像をいろいろな機能で編集し ます。	66
	採点 ^{※2}	撮影した画像に採点マークを付けます。 マークを付けた画像のみを再生すること ができます。また、大切な画像を誤って 削除しないように保護します。	78
	お気に入り ^{※3}	お気に入りをつけると、お気に入りの画 像のみを再生することができます。また、 大切な画像を誤って削除しないように保 護します。	82
€ 見る	カレンダーで見る	撮影した日付をカレンダーから選んで、 画像を再生します。	86
	スライドショー	画像を1コマずつ順番に自動再生します。	87
面消す	この画像だけ消す	表示している1コマを削除します。	22
	消したい画像を選ぶ	複数の画像を選んで削除します。	23
	すべての画像を消す	保存されているすべての画像を削除しま す。	22
¥設定	送信画像の指定	スマートフォンに取り込みたい画像を選 べます。	91
	画像編集	画像のコピーや回転、サイズの小さい画 像を作成します。	92
	本体設定	カメラに関する基本的な設定をします。	112

※1 静止画を表示しているときに選べます。

※2 [バラエティーメニュー] (□117) が [する] のときに表示されます。

※3 [バラエティーメニュー] (□117) が [しない] のときに表示されます。



再生モードで使える機能(再生メニュー)



撮影した画像に、音声によるメッセージが付けられます。

• 1つの画像には、2つまでメッセージを付けられます。

再生画面にする → 画像を選ぶ → 設定ボタン1 (図) → 設定ボタン2 (のメッセージを交換する)

伝言をする



 伝言が録音されている画像を選んだときは選択できません。→「返事をする」 (□064)



[203] P

3 設定ボタン2 (○) を押す

- 録音が始まります。約20秒まで録音で きます。
- カメラのマイクに触れないようにご 注意ください。
- ・ 設定ボタン2(○)をもう一度押すと、 録音を終了します。
- 電池残量がなくなると、録音を自動的 に終了します。
- 手順4で設定ボタン4(OK)を押すと、メッセージが保存されます。設定ボタン 4を押すまで、録音をやり直せます。
- ・設定ボタン3(●)を押すと、録音したメッセージを確認できます。
- 録音前または録音終了後に設定ボタン1(う)を押すと、手順2に戻ります。





- [伝言をしました。] が表示され、画像 にメッセージが付きます。
- 録音し直すときは、メッセージをいったん削除してください(CD65)。



返事をする



 ・ 伝言を録音していない画像を選んだと さは選択できません。→「伝言をする」 ((□63)



3 設定ボタン2(○)を押す

録音開始後の操作は、「伝言をする」
 (□63)と同じです。





64

🕤 いろいろな再生

メッセージを聞く

設定ボタン3 (O [メッセージを聞く]) を押す

- メッセージが再生されます。2つのメッセージを録音しているときは、連続で再生します。
- 再生を途中で止めるには、設定ボタン1(5)を押します。
- 再生中は、マルチセレクターの▲▼で音量を調節 できます。
- 電池残量がなくなると、再生を自動的に終了します。

メッセージを消す



- 確認画面が表示されたら、設定ボ タン3(O [はい])を押す
 - メッセージだけを削除します。伝言と 返事が両方録音されているときは、い ずれも削除します。







🕤 いろいろな再生



🖸 写真であそぶ

画像を編集する前に

このカメラでは画像を簡単に編集できます。編集した画像は元画像とは別に、異なるファイル名で保存されます([回転させる]を除く)。 編集で作成した画像の撮影日時は、元の画像と同じです。

🖉 編集の制限

- 画像は10回まで編集できます([回転させる] に回数制限はありません)。
- 画像サイズや編集の種類によっては、編集できないことがあります。



🖸 写真であそぶ

🕼 メイクアップする

再生画面にする → 画像を選ぶ → 設定ボタン1 (ご) → 設定ボタン3 (ご写 真であそぶ) → ◀▶で 😳を選ぶ → 設定ボタン4 (OK)



- 2 <
 <p>◆ で効果の種類を、▲▼で効果の度合いを選び、設定ボタン4
 (OK)を押す
 - ・ 同時に複数の効果を付けられます。
 設定ボタン4 (OK)を押す前に、すべての効果を設定または確認してください。
 ・ じ「小類にする」、ご [美肌にする]、ご [ファンデーションを塗る]、□ [テカリをおさえる]、ご [クマを薄くする]、ご [目を大きくする]、ご [目を白くする]、ご [アイシャドウをつける]、ご [マスカラをつける]、ご [歯を白くする]、ご [リップカラーを変える]、ご [チークをつける]
 - 人物の選択画面に戻るには、設定ボタン1(5)を押します。
- 効果を確認し、設定ボタン4(OK) を押す
 - 設定をやり直すには、設定ボタン1(ち) を押して手順2に戻ります。



小顔にする

3

5



67



☑ 写真であそぶ

✔ [メイクアップする] についてのご注意

- 一回で編集できる顔は1人です。別の顔にメイクアップするには、編集済み画像を再編 集します。
- ・
 顔の向きや明るさなどによっては、
 適切に
 顔を検出
 できない
 ことや
 望ましい
 効果が
 られない
 ことが
 あります。
- 顔を検出できないときは、警告メッセージが表示され、再生メニューに戻ります。
- 画像サイズが640×480以上の画像のみ編集できます。

🖻 アルバムを作る

再生画面にする → 設定ボタン1 (図) → 設定ボタン3 (図写真であそぶ) → ▲▶で

 ●たて
 ●を選ぶ → 設定ボタン4 (OK)

撮影した画像をアルバムのように並べて表示します。5種類のアルバムデザインか ら選べます。作成したアルバムは、画像サイズ [小(2M)](1600×1200)の別 画像として保存されます。

1 マルチセレクターの◀▶で画像を選ぶ

2 設定ボタン2 (◊)を押す

- チェックマークが表示されます。
- 設定ボタン2(ダ)を押すたびに、チェッ クマークの表示/非表示が切り換わり ます。
- 設定ボタン3(RESET)を押すと、すべてのチェックマークを非表示にします。
- チェックマークを表示した順番で、画 像がアルバムに配置されます。
- 選択できる画像のコマ数は20コマまでです。







68

ら いろいろな再生





4 ▲▶でアルバムのデザインを選び、 設定ボタン4(OK)を押す



- アルバムが1ページずつ表示されます。
 全ページ表示後、「あそぶ」メニューに戻ります。
- アルバム作成を途中で終了するには、設定ボタン
 1 (★)を押します。



▼ [アルバムを作る] についてのご注意

- 動画は選択できません。
- このカメラ以外で撮影した画像は選択できません。



◢ 魚の眼で見る

再生画面にする → 画像を選ぶ → 設定ボタン1 (ご) → 設定ボタン3 (ご写 真であそぶ) → ◀▶で ❹を選ぶ → 設定ボタン4 (OK)

魚眼レンズで撮影したような画像にします。撮影メニューの [**アップでとる**] で撮 影した画像に適しています。

効果を確認し、設定ボタン4(**OK**)を 押す

 中止するときは、設定ボタン1(ち)を 押します。



息 トイカメラ風にする

再生画面にする → 画像を選ぶ → 設定ボタン1 (ビ) → 設定ボタン3 (ビ写 真であそぶ) → ◀ ▶ で 島を選ぶ → 設定ボタン4 (OK)

撮影した画像をトイカメラで撮影したように加工します。風景を撮影した画像に 適しています。

効果を確認し、設定ボタン4(**OK**)を 押す

 中止するときは、設定ボタン1(ち)を 押します。





☑ 写真であそぶ

○ ふんわりさせる

再生画面にする → 画像を選ぶ → 設定ボタン1 (ご) → 設定ボタン3 (ご写 真であそぶ) → ◀▶で○を選ぶ → 設定ボタン4 (OK)

画像の中央部から外側をぼかしたような雰囲気にします。ぼかす範囲を4つの中か ら選べます。

マルチセレクターの **◆** ▶ でぼかす範囲 を選び、設定ボタン4(**OK**)を押す

- [ALL] を選ぶと全体をぼかします。
- 中止するときは、設定ボタン1(ち)を 押します。



* キラキラさせる

再生画面にする → 画像を選ぶ → 設定ボタン1 (ビ) → 設定ボタン3 (ビ写 真であそぶ) → ◀ ▶ で * を選ぶ → 設定ボタン4 (OK)

太陽の反射や街灯などの光源から、放射状に光の筋を伸ばします。夜景などを撮 影した画像に適しています。

効果を確認し、設定ボタン4(**OK**)を 押す

 中止するときは、設定ボタン1(ち)を 押します。





🕼 ミニチュア風にする

再生画面にする → 画像を選ぶ → 設定ボタン1 (ご) → 設定ボタン3 (ご写 真であそぶ) → ◀▶で、聞を選ぶ → 設定ボタン4 (OK)

ミニチュア(模型)を接写したように加工します。高いところから見下ろして撮影した画像で、主要な被写体が画面中央付近に写った画像に適しています。

効果を確認し、設定ボタン4(**OK**)を 押す

 中止するときは、設定ボタン1(ち)を 押します。



♪ 色を変える

再生画面にする → 画像を選ぶ → 設定ボタン1 (ご) → 設定ボタン3 (ご写 真であそぶ) → ◀▶で ◆を選ぶ → 設定ボタン4 (OK)

画像の色調を変えます。



中止するときは、設定ボタン1(う)を押します。



72

🕤 いろいろな再生

☑ 写真であそぶ

♂ 好きな色を残す

再生画面にする → 画像を選ぶ → 設定ボタン1 (ご) → 設定ボタン3 (ご写 真であそぶ) → ◀▶で ♂を選ぶ → 設定ボタン4 (OK)

画像の特定の色だけを残し、他の部分を白黒にします。

マルチセレクターの**●**▶で残したい色 を選び、設定ボタン4(**OK**)を押す

 中止するときは、設定ボタン1(5)を 押します。





🖸 写真であそぶ

再生画面にする → 画像を選ぶ → 設定ボタン1 (ご) → 設定ボタン3 (ご写 真であそぶ) → ◀▶で圓を選ぶ → 設定ボタン4 (OK)

撮影した画像の周りに枠を付けます。保存される画像サイズは元の画像のサイズ によって以下のように変わります。

- 元の画像が [小 (2M)] (1600×1200) 以上のとき: [小 (2M)] (1600×1200) で保存されます。
- 元の画像が [小 (2M)](1600×1200)未満のとき:元の画像と同じ画像サイズで保存されます。

マルチセレクターの◀▶で枠の種類 を選び、設定ボタン4(**OK**)を押す

- 枠を付けた画像が作成されます。
- 中止するときは、設定ボタン1(ち)を 押します。
- 設定ボタン3(図)を押すと、枠の設定 を解除します。



▶ [写真をかざる] についてのご注意

- 枠は画像の上に重ねられるため、枠のデザインによっては画像が削られます。
- 枠を付けた画像をフチなしでプリントすると、枠がプリントされないことがあります。





※ マンガ効果をつける

再生画面にする → 画像を選ぶ → 設定ボタン1 (ご) → 設定ボタン3 (ご写 真であそぶ) → ◀▶で淡を選ぶ → 設定ボタン4 (OK)

撮影した画像に線を引き、マンガの1コマのような写真にします。効果を3つの中から選べます。



- 3 効果を確認し、設定ボタン4(OK を押す
 - 設定をやり直すには、設定ボタン1(ち) を押して手順2に戻ります。



▶ [マンガ効果をつける] についてのご注意

顔や主要な被写体を検出できないときは、警告メッセージが表示され、再生メニューに 戻ります。



☑ 写真であそぶ



🖁 スタンプをおす

再生画面にする → 画像を選ぶ → 設定ボタン1 (ご) → 設定ボタン3 (ご写 真であそぶ) → ◀▶で呂を選ぶ → 設定ボタン4 (OK)

画像にスタンプを付けます。スタンプは拡大/縮小や移動、回転をすることができ ます。

1	マルチセレクターの ◀ ▶ でスタ ンプをつける被写体を選び、設定 ボタン4 (OK)を押す ・検出した被写体が1人(または1つ)の ときは、手順2へ進んでください。	を 被写体選択 の で で で し し の し の し の し の し の し の し の の の の の の の の の の の の の
2	▲▼でスタンプの種類を選び、◀ ▶でスタンプを調整して、設定ボ タン4(OK)を押す ・調整方法は、Q(拡大/縮小)、+(移 動)、C(回転)から選べます。	
	 Q(拡大/縮小)では、設定ボタン2(+) または設定ボタン3(-)を押してス タンプの大きさを調整し、設定ボタン 4(OK)を押します。 	
	 ・ (移動)では、▲▼ ●でスタンプ を移動し、設定ボタン4(OK)を押し ます。 	



76

らいろいろな再生

☑ 写真であそぶ

C (回転)では、設定ボタン2 (C)または設定ボタン3 (つ)を押してスタンプの向きを調整し、設定ボタン4 (OK)を押します。



- 3 効果を確認し、設定ボタン4(OK) を押す
 - 設定をやり直すには、設定ボタン1(ち) を押して手順2に戻ります。





🖸 写真であそぶ



₩ 採点

[バラエティーメニュー](□117)が [する]のときに表示されます。 画像をψ [大変よくできました]または ♀ [よくできました]で採点します。[採 点画像を見る]で、採点マーク付きの画像のみを再生できます。

再生画面にする → 設定ボタン1 (2) → 設定ボタン4 (2)採点)

採点する



 マルチセレクターの ◀ ▶ で採点 したい画像を選び、設定ボタン2
 (₩)または設定ボタン3 (♀)を 押す



採点した画像には、再生画面で採点マーク(%またはQQ)が付き、プロテクト(保護)が設定されます。



1つの画像に2つの採点マークを付けることはできません。

▶ 採点した画像についてのご注意

メモリーカード/内蔵メモリーを初期化(フォーマット)(□121)すると、採点した画像も削除されます。

🦉 [採点] について

- 採点した画像は、[お気に入り](□182)にも登録されます。採点を取り消すと、お気に入りも取り消されます。
- 採点マーク珍を付けられるのは、お気に入りをつけた画像と合わせて最大200コマです。
 採点マーク鼻を付けられるのは、最大200コマです。



78

🕤 いろいろな再生

₩ 採点

画像ごとに採点を変更する/取り消す

 「採点する」手順2(□78)の画面で、採 点を変更または取り消したい画像を選ぶ



2 採点を変更または取り消す

- ・設定ボタン2(♥)または設定ボタン 3(♀)を押すと、現在の採点から選んだ採点に変更されます。
- 設定ボタン2(い)または設定ボタン3 (え)を押すと、選んだ画像の採点が取り消されます。





採点画像を見る



> 選んだ採点マーク付きの画像のみが 表示されます。



- 3 マルチセレクターの ◆ ▶ で画像を再生する
 - ▲を押すと、画像が拡大されます。
 - ▼を押すと、サムネイル表示に切り換わります。
 - 設定ボタン1(5)を押すと、手順2の画面に戻ります。
 - ・ 設定ボタン4 (★) を押すと、再生モードの1コマ 表示(□21)に戻ります。

▶ [採点画像を見る] についてのご注意

[採点画像を見る] で再生している画像は、採点の変更、取り消しを含めたすべての編集 ができません。





80



₩ 採点

すべての採点を取り消す

 設定ボタン4(CLEAR [すべて取り 消す])を押す



 設定ボタン 2(※ [大変よくできました])または設定ボタン3(梁 [よくできました])を押す



- 3 設定ボタン3 (O [はい])を押す
 - 選んだマークの採点が、すべての画像 から取り消されます。





🖂 お気に入り

[パラエティーメニュー](□117)が [しない]のときに表示されます。 [お気に入りを見る]で、お気に入りをつけた画像のみを再生できます。

再生画面にする → 設定ボタン1 (2) → 設定ボタン4 (回お気に入り)

お気に入りをつける

- 設定ボタン2(回 [お気に入りを つける])を押す
 (回 お気に入りをつける)
 (回 お気に入りをうける)
 (回 お気に入りを見る)
 (回 お気に入りを見る)
 (回 お気に入りを消す)
- マルチセレクターの ◀ ▶ でお気 に入りの画像を選び、設定ボタン
 2(四)を押す



お気に入りをつけた画像には、再生画面で>
 示され、プロテクト(保護)が設定されます。



▶ お気に入りをつけた画像についてのご注意

メモリーカード/内蔵メモリーを初期化(フォーマット)(□121)すると、お気に入りをつけた画像も削除されます。

🖉 [お気に入り] について

- お気に入りをつけた画像には、採点マーク砂が付きます(口78)。お気に入りを取り 消すと、採点も取り消されます。
- お気に入りをつけられるのは、採点した画像と合わせて、最大200コマです。



82

🕤 いろいろな再生

■ お気に入り

画像ごとにお気に入りを取り消す

 「お気に入りをつける」手順2(□82)の 画面で、お気に入りを取り消したい画像を 選ぶ



- 2 設定ボタン2(図)を押す
 - 選んだ画像のお気に入りが取り消されます。







お気に入りを見る

 1 設定ボタン3 (▶ [お気に入りを 見る])を押す



2016/11/15 15:30

151 🕨

- マルチセレクターの< ▶で画像を再生する
 - ▲を押すと、画像が拡大されます。
 - ▼を押すと、サムネイル表示に切り換わります。
 - ・ 設定ボタン1 (⇒)を押すと、手順1の画面に戻ります。
 - ・ 設定ボタン4 (★) を押すと、再生モードの1コマ 表示(□21)に戻ります。

▶ [お気に入りを見る] についてのご注意

[お気に入りを見る] で再生している画像は、お気に入りの取り消しを含めたすべての編 集ができません。





すべてのお気に入りを取り消す

 設定ボタン4(CLEAR [お気に入り を消す])を押す



2 設定ボタン3 (O [はい]) を押す

つけたお気に入りが、すべての画像から取り消されます。





■ お気に入り

៉ カレンダーで見る

撮影した日付をカレンダーから選んで、画像を再生します。

再生画面にする → 設定ボタン2 (回) → 設定ボタン2 (回力レンダーで見る)

マルチセレクターの▲▼◀▶で 日付を選び、設定ボタン4(OK) を押す

- 選んだ日付で画像が絞り込まれ、その 日の最初に撮影された画像が表示されます。
- 白い背景の日付には、撮影した画像が 記録されています。
- ・設定ボタン2(▶)を押すと翌月、設定ボタン3(◀)を押すと前月のカレンダー が表示されます。

2 ◀▶で画像を再生する

- ▲を押すと、画像が拡大されます。
- ▼を押すと、サムネイル表示に切り換わります。
- 設定ボタン1(5)を押すと、手順1の画面に戻ります。
- ・ 設定ボタン4 (★) を押すと、再生モードの1コマ 表示(□21)に戻ります。

▼ [カレンダーで見る] についてのご注意

- 表示できる画像は、最新の画像から9000コマまでです。
- 日時を設定せずに撮影した画像は、「2016年1月1日」の画像として扱われます。
- 動画は1フレーム目のみを表示します。
- [カレンダーで見る] で再生している画像は編集できません。



2016 11





🕤 いろいろな再生

カレンダーで見る

🕒 スライドショー

画像を1コマずつ順番に自動再生します。動画は1フレーム目のみを表示します。 再生中はBGMが流れます。BGMは、 **睂** [効果を選ぶ](□190)で選んだ効果によ り異なります。

再生画面にする → 設定ボタン2(100) → 設定ボタン3(10スライドショー)

写真を選ぶ

- 1 設定ボタン3(職[写真を選ぶ]) を押す
 - すべての画像を再生する→手順3



- 2 設定ボタン2、3または4で再生し たい画像を選ぶ
 - ・

 「採点画像を見る] / 「お気に入り を見る]:採点した画像またはお気に入 りをつけた画像のみを再生します。手 順3へ進みます。



- ・
 「
 「カレンダーから選ぶ]:同じ撮影
 日の画像のみを再生します。カレン
 ダーから日付を選び、設定ボタン4(OK)を押して、手順3へ進みます。
- ・ 【観察写真を選ぶ]: [観察写真をとる] (□142) で撮影した画像を連続再生します。[観察写真をとる] で撮影した画像があるときのみ選べます (□189)。



3 設定ボタン2(●[開始])を押す

スライドショーが始まります。



- 一時停止するには設定ボタン4(①)を、途中で 終了するには設定ボタン1(⑤)を押します。
- 再生中にマルチセレクターの ▶ を押すと次の画像、
 像、
 ◆を押すと前の画像を表示します(ボタンを押し続けると早送り/巻き戻しになります)。
- 再生中に▲▼を押すと、BGMの音量を調節できます。



4 終了または再開する

- 一時停止中は右の画面になります。
 ★:手順1の画面に戻ります。
 ●:次の画像を表示します。
 - ●:前の画像を表示します。
 - ●:スライドショーを再開します。





観察写真を選ぶ



89

🕤 いろいろな再生

🕒 スライドショー

6 設定ボタン2 (● [開始]) を押す

スライドショーが始まります。



効果を選ぶ

効果を選ぶ



【スライドショー】についてのご注意 スライドショーの連続再生時間は、最大約30分です。


☑ 送信画像の指定

カメラ内の静止画を選んで、SnapBridgeアプリで無線接続したスマートフォンに 送信します。

- 取り込む画像サイズは2Mサイズに制限されます。オリジナルサイズで静止画を 取り込むには、SnapBridgeアプリの[画像取り込み]をお使いください。
- 動画は指定できません。動画をスマートフォンに取り込むには、SnapBridgeア プリの (画像取り込み) をお使いください。
- ・本体設定メニューの[設定クリアー](□126)または[通信メニュー]→[設定の初期化](□115)を実行すると、送信画像の指定は解除されますので、ご注意ください。

再生画面にする → 設定ボタン4 (¥) → 設定ボタン2 (☑送信画像の指定)

 マルチセレクターの◀▶で取り 込みたい画像を選び、設定ボタ ン2(♂)を押す

- 画像にチェックマークが表示されます。
- 設定ボタン2(♥)を押すたびに、チェックマークの表示/非表示が切り換わります。



- 設定ボタン3(RESET)を押すと、すべてのチェックマークを非表示にします。
- 2 取り込みたい画像すべてにチェックマークを表示し、設定ボタン4(OK) を押して選択を決定する





☑ 画像編集

画像のコピーや回転、サイズの小さい画像を作成します。

再生画面にする → 設定ボタン4 (¥) → 設定ボタン3 (図画像編集)

🕅 画像コピー

メモリーカードの画像を内蔵メモリーへ、または内蔵メモリーの画像をメモリー カードへコピーできます。

 画像が記録されていないメモリーカードを入れて、再生モードに切り換えると [撮影画像がありません。]と表示されますが、設定ボタンのいずれかを押し、 設定ボタン3(図[画像編集])を選ぶと、[画像コピー]を選べます。





2 設定ボタン2(▲ [カメラ→カード])または設定ボタン3(▲
 [カード→カメラ])でコピーする方向を選ぶ



- 3 設定ボタン2(間[選択画像コピー])または設定ボタン3(間[全画像コピー])でコピーの方法を選ぶ
 - 🖫 [全画像コピー] を選んだときは、手順6へ進みます。



☑ 画像編集

- 4 マルチセレクターの◀▶で画像 を選び、設定ボタン2(♂)を 押す
 - 画像にチェックマークが表示されます。
 - 設定ボタン2(♥)を押すたびに、チェックマークの表示/非表示が切り換わります。



- 設定ボタン3(RESET)を押すと、すべてのチェックマークを非表示にします。
- 複数の画像を選択したいときは、手順4を繰り返します。
- 5 設定ボタン4(OK)を押して画像選択を決定する
 - 確認画面が表示されます。
- **6** 設定ボタン3(**O** [はい])を押す
 - 画像がコピーされます。

▶ [画像コピー] についてのご注意

- このカメラで記録できるファイル形式のみコピーできます。
- 他社製のカメラで撮影した画像やパソコンで加工した画像は動作を保証していません。
- [採点する] (ロ78) および [お気に入りをつける] (ロ82) の設定内容はコピーされません。



④ 回転させる

撮影後に、カメラなどで表示するときの画像の向き(縦横位置)を設定します。 静止画を時計方向に90度、または反時計方向に90度回転できます。





🕤 いろいろな再生

☑ 画像編集

🛯 スモールピクチャー

サイズの小さい画像を作成します。



スモールビクチャー

1024x768

2 設定ボタン2 (■)または設定ボタン3(■)でスモールピクチャーのサイズを選び、設定ボタン4 (OK)を押す

- 作成した画像が別画像(圧縮率約 1/8) として保存されます。
- 中止するときは、設定ボタン1(5)を 押します。





動画

動画の撮影と再生	97
動画再生中の操作	100





動画の撮影と再生

・ 内蔵メモリー使用時は、動画のサイズ(□52)は
□[小(640)]と
「「小(むかし風)]が
選べます。

1 撮影画面を表示する

• 記録できる時間を確認します。



動画の記録可能時間

- 2 (♥ 動画撮影)ボタンを押して、動画の撮影を開始する
 - 画面中央でピントが合います。





- 3 (▶ 第) ボタンを押して、撮影を終了する
- 4 再生モードの1コマ表示で動画を選び、マ ルチセレクターの▲を押す
 - 再生時間が表示されている画像が動画です。







ら動画

動画の撮影と再生

動画の写る範囲

- 動画の写る範囲は、[動画サイズ] (□52) によって異なります。
- 本体設定の [チブレ軽減] (□119)を [オート] にして動画を撮影したときは、画角(写る範囲)が静止画に比べて狭くなります。

動画の連続撮影可能時間

1回の撮影で記録可能な時間は、メモリーカードの残量が多いときでもファイルサイズ4GBまで、または最長29分までです。

- 撮影時の画面には、1回の撮影で記録可能な時間が表示されます。
- 実際に記録可能な時間は、画像の絵柄や動き、メモリーカードの種類によって 異なることがあります。
- 動画撮影には、SDスピードクラスがClass 6以上のメモリーカードをおすすめします(口154)。転送速度が遅いメモリーカードでは、動画の撮影が途中で終了することがあります。

▶ カメラの温度について

- 動画撮影などで長時間使ったり、周囲の温度が高い場所で使ったりすると、カメラの 温度が高くなることがあります。
- 動画撮影中にカメラ内部が極端に高温になると、撮影が自動終了します。
 自動終了までの残りの秒数(@10s)が画面に表示されます。
 自動終了後、電源がOFFになります。
 カメラ内部の温度が下がるまでしばらく放置してからお使いください。



動画撮影についてのご注意

▶ 撮影後の記録についてのご注意

撮影後、「記録可能コマ数」または「記録可能時間」が点滅しているときは、画像または 動画の記録中です。電池/メモリーカードカバーを開けたり、電池やメモリーカードを取 り出したりしないでください。撮影した画像や動画が記録されないことや、カメラやメ モリーカードが壊れることがあります。

▶ 記録した動画についてのご注意

- 光学ズームの倍率は、動画の撮影を開始すると変更できません。
- 電子ズームを使うと画質が劣化します。
- マルチセレクターなどの操作音やオートフォーカス、明るさが変化したときの絞り制 御などの動作音が録音されることがあります。
- 動画撮影中の画面の表示に、以下のような現象が発生する場合があります。これらの 現象は撮影した動画にも記録されます。
 - 蛍光灯、水銀灯、ナトリウム灯などの照明下で、画像に横帯が発生する
 - 電車や自動車など、高速で画面を横切る被写体がゆがむ
 - カメラを左右に動かした場合、画面全体がゆがむ
 - カメラを動かした場合、照明などの明るい部分に残像が発生する
- 撮影距離やズーム倍率によっては、動画の撮影時や再生時、同じパターンを繰り返す 被写体(布地や建物の格子窓など)に色の付いた縞模様(干渉縞、モアレ)が現れる ことがあります。これは被写体の模様と撮像素子の配列が干渉すると起きる現象で故 障ではありません。

▶ オートフォーカスについてのご注意

「オートフォーカスが苦手な被写体」(□□55)では、ピント合わせができないことがあります。このような被写体を動画で撮影するときは、以下の方法をお試しください。 等距離にある別の被写体を画面中央に配置して●(▼動画撮影)ボタンを押し、動画撮 影を開始してから構図を変える。



動画再生中の操作

音量を調節するには、再生中にマルチセレ ー時停止時 クターの▲▼を押します。 設定ボタンで以下の操作ができます。



機能	アイコン		内容	
早送り	0	ボタ		
巻き戻し	0	ボタ	ボタンを押している間、巻き戻します。	
		一時	停止します。一時停止中は、以下の操作ができます。	
叶生儿	•	•	コマ送りします。押し続けると、連続してコマ送りします。	
一時停止	U	0	コマ戻しします。押し続けると、連続してコマ戻しします。	
		0	再生を再開します。	
再生終了	×	1コマ表示に戻ります。		



テレビ、プリンター、パソコンと の接続

画像の活用方法	
テレビで鑑賞する	103
パソコンを使わずにプリントする	
パソコンに画像を取り込む(ViewNX-i)	108



101

₲ テレビ、プリンター、パソコンとの接続

画像の活用方法

撮影した画像は、SnapBridgeアプリを使って楽しむだけでなく、以下の機器とカ メラを接続することで、さまざまな用途に活用できます。

テレビで鑑賞する



撮影した画像や動画をテレビに映して鑑賞できます。 接続方法:市販のHDMIケーブルをテレビのHDMI入力端子に接続 します。

パソコンを使わずにプリントする



PictBridge対応プリンターと接続すると、パソコンを使わずに画像 をプリントできます。 接続方法:USBケーブルをプリンターのUSB端子に接続します。

パソコンに画像を取り込む (ViewNX-i)



パソコンに画像や動画を取り込んで、閲覧、編集ができます。 接続方法:USBケーブルをパソコンのUSB端子に接続します。

パソコンと接続する前にViewNX-iをパソコンにインストールしてください。



HDMIマイクロ端子 (Type D) Micro-USB端子 2 1 1 1 3 カバーを開ける フラグをまっすぐ差し込む

- 必ずカメラの電源をOFFにしてからカバーを開け、水滴が残っていないことを確認してください。水滴が残っている場合は、柔らかい乾いた布で拭き取ってください。
- プラグは形状と向きを確認して、必ずカメラの電源をOFFにしてから、まっすぐに抜き差ししてください。
- カメラの電池残量が十分にあることを確認してください。別売のACアダプターEH-62G を使うと、家庭用コンセントからこのカメラへ電源を供給できます。EH-62G以外のAC アダプターは絶対に使用しないでください。カメラの故障、発熱の原因になります。
- 接続方法や接続後の操作方法については、各機器の説明書もあわせてお読みください。



画像の活用方法



テレビで鑑賞する

1 カメラの電源をOFFにし、テレビに接続する

• プラグは形状と向きを確認して、まっすぐに抜き差ししてください。



- 2 テレビの入力を外部入力に切り換える
 - 詳しくはお使いのテレビの説明書をご覧ください。
- 3 カメラの ▶ (撮影/再生切り換え)ボタン を長押しして電源をONにする
 - 画像がテレビに表示されます。
 - カメラの画面は点灯しません。





103

🕤 テレビ、プリンター、パソコンとの接続

パソコンを使わずにプリントする

PictBridge対応プリンターをお使いの場合は、パソコンを使わずに、カメラとプリンターを直接つないでプリントできます(ダイレクトプリント)。

カメラとプリンターを接続する

1 プリンターの電源をONにする

- 2 カメラの電源をOFFにし、USBケーブルでカメラとプリンターを接続する
 - プラグは形状と向きを確認して、まっすぐに抜き差ししてください。



- 3 カメラの電源が自動的にONになる
 - カメラの画面に [PictBridge] 画面(①) が表示された後、[プリント画像選択] 画面(②) が表示されます。







5 テレビ、プリンター、パソコンとの接続

パソコンを使わずにプリントする

V PictBridge画面が表示されないときは

プリンターによっては、[**パソコン接続充電**] (□125)を[**オート**] にするとプリント できない場合があります。電源がONになってもPictBridge画面が表示されないときは、 カメラの電源をいったんOFFにしてUSBケーブルを外し、[**パソコン接続充電**]を[**しな** い] に設定してから、再接続してください。

1コマずつプリントする





- 2 設定ボタン3(0 [プリント枚数 設定])を押す
 - ▲▼でプリント枚数(9枚まで)を設定し、設定ボタン4(OK)を押します。



PictBridge 4枚プリント

(月) ブリント実行

用紙設定

「リント枚数設定」

- 3 設定ボタン4(□[用紙設定])を 押す
 - ・
 ●で用紙サイズを選び、設定ボタン
 4(OK)を押します。
 - プリンター側の用紙設定で印刷する には、[プリンターの設定]を選びま す。
 - カメラ側で選べる用紙サイズは、使用するプリンターによって異なります。
- 4 設定ボタン2(凸[プリント実行]) を押す
 - プリントが始まります。



105

「テレビ、プリンター、パソコンとの接続

パソコンを使わずにプリントする

複数の画像をプリントする

 [プリント画像選択]画面が表示 されたら、設定ボタン3(MENU) を押す



う
ブリントメニュー

10 ブリント選択

□ 用紙設定

ALL 全画像ブリント

- 2 設定ボタン4(□[用紙設定])を 押す
 - ・
 ●で用紙サイズを選び、設定ボタン
 4(OK)を押します。
 - プリンター側の用紙設定で印刷するには、[プリンターの設定]を選びます。
 - カメラ側で選べる用紙サイズは、使用 するプリンターによって異なります。
 - プリントメニューを終了したいときは、設定ボタン1(う)を押します。
- 3 設定ボタン2または3でプリント 方法を選ぶ
 - ・ 暍 [プリント選択] またはALL [全画像 プリント] から選べます。





106

🕤 テレビ、プリンター、パソコンとの接続

プリント選択

プリントする画像(最大99コマ まで)と、プリント枚数(各9枚 まで)を設定します。

 マルチセレクターの <> で画 像を選び、設定ボタン 2 (+) または設定ボタン 3 (-) で ブリント枚数を設定します。



- ブリントされる画像には、 チェックマークとプリント枚 数が表示されます。選択をキャンセルするには、枚数を0にします。
- 設定が終了したら設定ボタン4(OK)を押します。プリント枚数の確認 画面が表示されたら、設定ボタン2(<u>A</u>[プリント実行])を押すと画像 のプリントが始まります。

全画像プリント

メモリーカードまたは内蔵メモリー内のすべての画像を1枚ずつプリント します。

 プリント枚数の確認画面が表示されたら、設定ボタン 2(名 [プリント 実行])を押すと画像のプリントが始まります。



「テレビ、プリンター、パソコンとの接続

パソコンに画像を取り込む(ViewNX-i)

ViewNX-iをインストールする

ViewNX-i は、画像や動画の取り込み、閲覧、編集ができる無償ソフトウェアです。 下記ウェブサイトから最新のインストーラーをダウンロードし、画面の指示に 従ってインストールしてください。

ViewNX-i : http://downloadcenter.nikonimglib.com

最新情報、動作環境は、当社ウェブサイトのサポート情報でご確認ください。

パソコンに画像を取り込む

1

画像の入ったメモリーカードを用意する

メモリーカード内の画像は、次の方法でパソコンに取り込めます。

- パソコンのカードスロット、またはパソコンに接続した市販のカードリーダーに メモリーカードを差し込む。
- メモリーカードを入れたカメラの電源をOFF にしてから、USBケーブルでカメラ とパソコンを接続する。 カメラの電源が自動的にONになります。
 内蔵メモリー内の画像を取り込むには、カメラにメモリーカードを入れずにパソ コンに接続します。



▶ パソコン接続時のご注意

パソコンから電源を供給するタイプの他のUSB 機器はパソコンから取り外してください。同時に接続すると動作に不具合が発生したり、パソコンからの供給電力が 過大になり、カメラ、メモリーカードなどが壊れるおそれがあります。



108

🕤 テレビ、プリンター、パソコンとの接続

パソコンに画像を取り込む(ViewNX-i)

起動するプログラム(ソフトウェア)を選ぶ画面がパソコンに表示されたときは、 Nikon Transfer 2 を選びます。

- Windows 7 をお使いの場合 右の画面が表示されたときは、次の手 順でNikon Transfer 2を選びます。
 - 「画像とビデオのインポート」の
 「プログラムの変更」をクリック すると表示される画面で、Nikon Transfer 2を選んで、[OK]をク リックする
 - 2 Nikon Transfer 2アイコンをダブルクリックする
- Windows 10またはWindows 8.1をお使いの場合 右のダイアログが表示されたときは、ダイアログ をクリックし、(画像ファイルを取り込む-Nikon Transfer 2) をクリックします。





OS XまたはmacOSをお使いの場合

Nikon Transfer 2が自動起動しないときは、カメラとパソコンを接続した状態で、 Mac付属のアプリケーション [イメージキャプチャ]を起動し、カメラを接続時 に開くアプリケーションとしてNikon Transfer 2を設定してください。

メモリーカード内に大量の画像があると、Nikon Transfer 2の起動に時間がかかる 場合があります。Nikon Transfer 2が起動するまでお待ちください。

V USBケーブル接続についてのご注意

USBハブに接続した場合の動作は保証しておりません。

ViewNX-iの詳しい使い方は

ViewNX-iのヘルプを参照してください。

パソコンに画像を取り込む(ViewNX-i)



2 Nikon Transfer 2が起動したら、[転送開始] をクリックする



・ 画像の取り込みが始まり、完了すると ViewNX-i が起動して取り込んだ画像が表示されます。

3 接続を解除する

- カードリーダーやカードスロットをお使いの場合は、パソコン上でリムーバブル ディスクの取り外しを行ってから、カードリーダーまたはメモリーカードを取り 外してください。
- カメラを接続している場合は、カメラの電源をOFF にしてから、USB ケーブル を抜きます。



110

🕤 テレビ、プリンター、パソコンとの接続

パソコンに画像を取り込む(ViewNX-i)

カメラに関する基本設定

本体設定メニュー	112
¥本体設定	114



本体設定メニュー

撮影画面または再生画面にする → 設定ボタン4 (¥) → 設定ボタン4 (¥本 体設定)

以下のメニュー項目の設定が変更できます。

項目	内容	
通信メニュー	カメラとスマートフォンを接続するため無線ネット ワーク情報を設定します。	114
オープニング画面	電源をONにしたときに、画面にオーブニング画面を表示するかどうかを設定します。	116
日時の設定	内蔵時計を合わせます。	116
バラエティーメニュー	カメラのすべての機能を使うかどうかを設定します。	117
画面の明るさ	画面の明るさを設定します。	118
日付写し込み	撮影日を画像に写し込む設定ができます。	118
手ブレ軽減	撮影するときの手ブレを軽減します。	119
AF補助光	AF補助光の点灯/非点灯を設定します。	
カードの初期化/ メモリーの初期化 (フォーマット)	メモリーカード/内蔵メモリーを初期化します。	121
言語/Language	画面に表示する言語を設定します。	122
画像コメント	徹コメント あらかじめ登録したコメントを、撮影する画像に添付で きます。	
著作権情報	あらかじめ登録した著作権情報を、撮影する画像に添付 できます。	123
位置情報	撮影画像に位置情報を記録するかどうか設定します。	124
メニュー背景	メニュー画面の背景を設定します。	124
パソコン接続充電	パソコンと接続したときに、カメラ内の電池を充電する かどうかを設定します。	125
設定クリアー	カメラの設定を初期設定にリセットします。	126



112

▲ カメラに関する基本設定

本体設定メニュー

項目	内容	
認証マークの表示	このカメラが取得している認証マークの一部を表示し ます。	126
バージョン情報	カメラのファームウェアのバージョン情報を表示しま す。	126



🕤 カメラに関する基本設定

本体設定メニュー

₩本体設定

通信メニュー

撮影画面または再生画面にする → 設定ボタン4 (¥) → 設定ボタン4 (¥本体設定) → ▲▼を押す → भ)通信メニュー

カメラとスマートフォンを接続するため無線ネットワーク情報を設定します。

 無線接続中は設定を変更できない項目があります。変更するときは、無線接続 を一時停止してください。

項目		内容
★ 機内モード		[する] にすると、すべての無線通信をOFFにします。
□ スマートフォンと接続		SnapBridge アプリを使用して、カメラとスマート フォンを接続するときに選びます(①27)。
₲ 撮影時画像送信		画像をスマートフォンへ自動送信する条件を設定します。 • 取り込む画像サイズは 2M サイズに制限されます。 オリジナルサイズで静止画を取り込むには、 SnapBridge アプリの [画像取り込み] をお使いく ださい。
[¢] T ⁹ Wi-Fi	¥接続設定	SSID [※] :SSIDを変更できます。 英数字の1~32桁で設定 します。
		認証/暗号:スマートフォンと接続するときに、通信 信号を暗号化するかどうかを設定します。 [OPEN]のときは、暗号化しません。
		パスワード [※] :パスワードを設定します。英数字の 8 ~ 36 桁で設定します。
		チャンネル:無線接続で使用するチャンネルを設定し ます。
	● 現在の設定	現在の設定を一覧表示します。



114

▲ カメラに関する基本設定

₩ 本体設定

項	E	内容
	8 通信機能	[無効] にすると、Bluetoothの通信をOFFにします。
🛿 Bluetooth	�� ペアリング 済み機器	接続するスマートフォンの切り換えや、接続済みス マートフォンの削除をします。 このカメラは接続するスマートフォンを最大5台登録 できます。ただし一度に接続できるのは1台のみです。
	₁ 電源オフ中 の通信	カメラが電源OFFのときや待機状態(口20)のときに、スマートフォンと通信をするかどうか設定します。
○ 設定の初期化	;	通信メニューのすべての設定を初期化します。

※ 英数字の入力方法は「文字入力画面の操作方法」(□115)をご覧ください。

文字入力画面の操作方法

- マルチセレクターの▲▼◀▶でキーボードの英数字を選択します。設定ボタン3(OK)を押すと、選択した英数字が文字列に追加されカーソルが次の桁に移動します。
- ・ 文字列のカーソル位置を移動するには、 キーボードの ←または→ を選んで設定 ボタン3 (OK)を押します。
- 1文字削除するには、設定ボタン2(
 を押します。
- ・設定を確定するには、キーボードの↓を 選んで設定ボタン3(OK)を押します。





オープニング画面

撮影画面または再生画面にする → 設定ボタン4 (¥) → 設定ボタン4 (¥本 体設定) → ▲▼を押す → 四オープニング画面

電源をONにしたときに、画面にオープニング画面を表示するかどうかを設定します。

項目	内容
🖸 なし	オープニング画面を表示しません。
🖾 あり(初期設定)	キャラクターのオープニング画面を表示します。カメラの使 用頻度や撮影枚数などに応じて、キャラクターや背景がラン ダムに変わります。

日時の設定

撮影画面または再生画面にする → 設定ボタン4 (¥) → 設定ボタン4 (¥本 体設定) → ▲▼を押す → ①日時の設定

内蔵時計の日時を設定します。

項目	内容
�� スマートフォン と同期	設定ボタン2(① [する])を選ぶと、日時設定をスマートフォンと同期します。SnapBridgeアプリの日時同期機能を有効にしてください。
❸ 日付の表示順	[年/月/日]、[月/日/年]、[日/月/年]から選びます。
① 日時の設定	 [スマートフォンと同期]を[しない]にした場合に日時を設定します。 項目を選ぶ:マルチセレクターの ▲ を押します。 日時を合わせる:▲▼ を押します。 設定を完了する:[分]を選び、設定ボタン4(OK)を押します。 夏時間を設定する:設定ボタン4(OK)を押します。 夏時間を設定する:設定ボタン3(%)を押します。

🕤 カメラに関する基本設定

₩ 本体設定

バラエティーメニュー

撮影画面または再生画面にする → 設定ボタン4 (¥) → 設定ボタン4 (¥本 体設定) → ▲▼を押す → び バラエティーメニュー

カメラのすべての機能を使うかどうかを設定します。

項目	内容
ö する	すべての機能を使えるようになります。
OFF しない	以下のとおり、一部の機能が制限されます。

以下の機能が使えなくなります。

- 撮影機能
 - ∞ → [場面を変える] → [ビー玉に映す] (□ 44)、[ネオン風にとる] (□ 44)、 [マンガ風にとる] (□ 44)
 - ¥→ [音を変える] → [音を鳴らす] (□49)
 - ♀→ [サイズを変える] → [動画サイズ] → [小(むかし風)] (□52)
- 再生機能
 - ゴ → [写真であそぶ] → [アルバムを作る] (□68)
- 本体設定
 - ♀→ [本体設定] → [オープニング画面] (□116)
 - Y→ [本体設定] → [言語/Language] の [にほんご] (□122)
 - ♀→ [本体設定] → [メニュー背景] (□124)

以下の機能が変更されます。

- **∞** → [写真をかざる](□47)で選べる枠の種類が、少なくなります。
- ・ ¥ → [音を変える] (□49) → [シャッター音を選ぶ] および [操作音を選ぶ] で、音の種類を選べなくなります。
- ☑ → [採点] (□78) が [お気に入り] (□82) に変わります。
- ・ ¥→ [本体設定] → [メニュー背景] (□124)の背景デザインが、[5] に固定 されます。



🕤 カメラに関する基本設定



画面の明るさ

撮影画面または再生画面にする → 設定ボタン4 (¥) → 設定ボタン4 (¥本 体設定) → ▲▼を押す → ☆画面の明るさ

明るさを調節します。初期設定は [3] です。

• マルチセレクターの◀▶で明るさを選び、設定ボタン4(OK)を押します。

日付写し込み

撮影画面または再生画面にする → 設定ボタン4 (¥) → 設定ボタン4 (¥本 体設定) → ▲▼を押す → 圖日付写し込み

撮影時に日付を画像に写し込んで記録します。



項目	内容
🄜 年・月・日	日付を写し込みます。
OFF しない(初期設定)	日付を写し込みません。

▶ [日付写し込み] についてのご注意

- 一度写し込まれた日付を画像から消したり、撮影した後で日付を写し込むことはできません。
- 以下の場合は日付を写し込めません。
 - [続けてとる]
 - [ミニチュア風動画をとる]
 - [光の軌跡をのこす]
 - 動画



₩ 本体設定



撮影画面または再生画面にする → 設定ボタン4 (¥) → 設定ボタン4 (¥本体設定) → ▲▼を押す → (●手ブレ軽減

撮影するときの手ブレ軽減を設定します。

項目	内容
(4)) オート	以下の条件になると、撮影時に手ブレの影響を軽減します。 ・ フラッシュモードが ③ [フラッシュ禁止] のとき ・ シャッタースピードが低速のとき ・ 被写体が暗いとき 動画の撮影時は、常に手ブレ補正を行います。
OFF しない(初期設定)	手ブレを軽減しません。

▼ [手ブレ軽減] についてのご注意

- フラッシュ使用時は手ブレ軽減は作動しません。
- 露光時間が一定値よりも長時間の場合、手ブレ軽減は作動しません。
- 場面を以下に設定したときは、手ブレ軽減は作動しません。
 - [夜景をとる] (□41)
 - [観察写真をとる] (□42)
 - [続けてとる] (□143)
 - [花火をとる] (□143)
 - [逆光でとる] (□143)
 - [光の軌跡をのこす] (□46)
- ・ 手ブレ軽減を [オート] に設定していても、□オートでとるでカメラが自動判別した 撮影状況(□36)によっては、手ブレ軽減が動作しない場合があります。
- 手ブレが大きい場合、手ブレ軽減の効果が低くなります。
- 撮影した画像が多少ざらつくことがあります。



₩ 本体設定



AF補助光

撮影画面または再生画面にする → 設定ボタン4 (Ψ) → 設定ボタン4 (Ψ本体設定) → ▲▼を押す → =IDAF補助光

項目	内容
AUTO オート(初期設定)	暗い場所などでシャッターボタンを押すと、オートフォー カスの補助光が自動的に点灯します。AF補助光が届く距離 は、広角側で約1.9 m、望遠側で約1.7 mです。 ・設定によっては点灯しない場合があります。
0FF なし	AF補助光は点灯しません。



₩ 本体設定



カード/メモリーの初期化

撮影画面または再生画面にする → 設定ボタン4(¥) → 設定ボタン4(¥本 体設定) → ▲▼を押す → ■カードの初期化/■メモリーの初期化

メモリーカードまたは内蔵メモリーを初期化(フォーマット)します。 初期化すると、メモリーカード/内蔵メモリー内のデータはすべて削除されます。 削除したデータは元に戻せません。必要なデータは初期化する前にパソコンなど に保存してください。

メモリーカードを初期化するには

- メモリーカードをカメラに入れます。
- 本体設定メニューの [**カードの初期化**]を選びます。

内蔵メモリーを初期化するには

- メモリーカードを取り出します。
- 本体設定メニューの [メモリーの初期化] を選びます。

表示された画面で設定ボタン3(O[初期化する])を押すと初期化が始まります。

- 初期化中は、電源をOFFにしたり、電池/メモリーカードカバーを開けたりしないでください。
- 無線接続中は選択できないことがあります。

▼ [カードの初期化] / [メモリーの初期化] についてのご注意

削除ロック(□24)の設定中は選べません。削除ロックを解除してください。



₩ 本体設定



言語/Language

撮影画面または再生画面にする → 設定ボタン4 (¥) → 設定ボタン4 (¥本 体設定) → ▲▼を押す → ■言語/Language

画面に表示する言語を設定します。 [**にほんご**]を選ぶと、撮影メニュー(口35)と、再生メニュー(口62)が、ひ らがなで表示されます。

画像コメント

撮影画面または再生画面にする → 設定ボタン4 (¥) → 設定ボタン4 (¥本体設定) → ▲▼を押す → ⑨画像コメント

あらかじめ登録したコメントを、撮影する画像に添付できます。

添付されたコメントは、SnapBridgeアプリを使ってスマートフォンに送信する画 像に写し込めます。あらかじめSnapBridgeアプリの設定が必要です。詳しくは、 SnapBridgeアプリのオンラインヘルプをご覧ください。

添付されたコメントは、ViewNX-iのメタデータでも確認できます。

項目	内容
💬 コメント添付	[コメント入力] で登録したコメントを画像に添付します。 ・ 設定ボタン 2 (♀ [する]) を押すと、設定が有効になり、その後 撮影した画像にコメントが添付されます。
🧭 コメント入力	36文字までの英数字でコメントを登録できます。 ・ 入力方法は、「文字入力画面の操作方法」(CL115)をご覧ください。

🖉 画像コメントの表示について

画像をカメラで再生しても画像コメントは表示されません。



₩ 本体設定



著作権情報

撮影画面または再生画面にする → 設定ボタン4 (¥) → 設定ボタン4 (¥本 体設定) → ▲▼を押す → ⑥著作権情報

あらかじめ登録した著作権情報を、撮影する画像に添付できます。 添付された著作権情報は、SnapBridgeアプリを使ってスマートフォンに送信する 画像に写し込めます。あらかじめSnapBridgeアプリの設定が必要です。詳しくは、 SnapBridgeアプリのオンラインヘルプをご覧ください。

添付された著作権情報は、ViewNX-iのメタデータでも確認できます。

項目	内容
© 著作権情報添付	 【撮影者入力】および[著作権者名入力] で登録した著作権情報を画像に添付します。 設定ボタン2(©[する])を押すと、設定が有効になり、その後撮影した画像に著作権情報が添付されます。
🛃 撮影者入力	36文字までの英数字で撮影者名を登録できます。 ・ 入力方法は、「文字入力画面の操作方法」(囗115)をご覧く ださい。
⑥ 著作権者名入力	54文字までの英数字で著作権者名を登録できます。 ・ 入力方法は、「文字入力画面の操作方法」(〇〇115)をご覧く ださい。

▶ 著作権情報についてのご注意

- カメラを貸したり譲渡したりする場合は、撮影者名や著作権者名の違法な使用を防ぐため、[著作権情報添付]の設定を必ず解除してください。また、撮影者名と著作権者名は空欄にしてください。
- [著作権情報]の使用によって生じたトラブルや損害など、当社は一切責任を負いません。

✓ 著作権情報の表示について

- 画像をカメラで再生しても著作権情報は表示されません。
- SnapBridgeアプリでは、[撮影者入力] と[著作権者名入力] の両方を入力した場合、 著作権者名のみが画像に写し込まれます。



₩ 本体設定



位置情報

撮影画面または再生画面にする → 設定ボタン4 (¥) → 設定ボタン4 (¥本 体設定) → ▲▼を押す → 9位置情報

撮影画像に位置情報を記録するかどうか設定します。

項目	内容
ロ スマートフォン から取得	設定ボタン2(□[する])を選ぶと撮影画像にスマートフォンの 位置情報が記録されます。SnapBridgeアプリの位置情報機能を 有効にしてください。
♀ 情報表示	取得した位置情報を表示します。 • 表示中は更新されません。更新するには、[情報表示]をやり 直してください。

メニュー背景

撮影画面または再生画面にする → 設定ボタン4 (¥) → 設定ボタン4 (¥本 体設定) → ▲▼を押す → ■メニュー背景

メニュー画面やサムネイル表示にしたときの背景デザインを5種類から選べます。

- マルチセレクターの◀▶でデザインを選び、設定ボタン4(OK)を押します。
- 初期設定の背景デザインに戻すには、設定ボタン3(RESET)を押します。



₩ 本体設定



パソコン接続充電

撮影画面または再生画面にする → 設定ボタン4 (¥) → 設定ボタン4 (¥本 体設定) → ▲▼を押す → さパソコン接続充電

項目	内容
AUTO オート(初期設定)	を動済みのパソコンに接続すると(□102)、パソコンからの電力供給状態に応じて、カメラ内の電池を充電します。
OFF しない	パソコンに接続しても、カメラ内の電池を充電しません。

✔ パソコンで充電するときのご注意

- パソコンに接続するとカメラの電源がONになり、充電が始まります。カメラの電源を OFFにすると、充電は中止されます。
- 残量がない電池の場合、フル充電までの時間は約2時間30分です。また、画像を転送しながら充電すると、充電に時間がかかります。
- 充電が完了し、パソコンとの通信が無い状態が30分続くと、カメラの電源は自動的に OFFになります。

▶ 充電ランプが速く点滅したときは

充電できません。以下の可能性があります。

- 充電可能な温度ではありません。周囲の温度が5℃~35℃の室内で充電してください。
- USB ケーブルが正しく接続されていないか、電池の異常です。正しく接続し直すか、 電池を交換してください。
- パソコンが休止状態(スリープ状態)で電力を供給していません。パソコンを復帰してください。
- パソコンの仕様または設定がカメラへの電力供給に対応していないため充電できません。



₩ 本体設定



設定クリアー

撮影画面または再生画面にする → 設定ボタン4 (¥) → 設定ボタン4 (¥本 体設定) → ▲▼を押す → ○設定クリアー

設定ボタン3(O[はい])を選ぶと、カメラの設定が初期設定にリセットされます。 ・ 通信メニューの設定も初期化します。

- [日時の設定]、[言語/Language] など、一部の設定はリセットされません。
- 無線接続中は選択できないことがあります。

🖉 ファイル番号の連番をリセットする

メモリーカード/内蔵メモリー内の画像をすべて削除(22)してから[設定クリアー] を行うと、連番は「0001」からにリセットされます。

認証マークの表示

撮影画面または再生画面にする → 設定ボタン4 (¥) → 設定ボタン4 (¥本 体設定) → ▲▼を押す → □認証マークの表示

このカメラが取得している認証マークの一部を表示します。

バージョン情報

撮影画面または再生画面にする → 設定ボタン4(¥) → 設定ボタン4(¥本 体設定) → ▲▼を押す → Ver.バージョン情報

カメラのファームウェアのバージョン情報を表示します。

• 無線接続中は選択できないことがあります。



₩ 本体設定




資料

중 資料

無線通信機能についてのご注意	128
取り扱い上のご注意	130
カメラについて	130
電池について	131
本体充電 AC アダプターについて	132
メモリーカードについて	133
お手入れ方法	134
水中で使用後のクリーニング	134
水中以外で使用後のクリーニング	134
保管について	135
警告メッセージ	
故障かな?と思ったら	
記録データのファイル名	148
使用できるアクセサリー	149
主な仕様	
使用できるメモリーカード	154
索引	156
修理サービスのご案内	
ニコンプラザについて	



無線通信機能についてのご注意

● 電波に係わるご注意

 本製品はWi-Fi(無線LAN)およびBluetooth機能を搭載しています。国や地域 によって、法律によりWi-FiおよびBluetooth機能が使用できない場合がありま す。ご購入された国以外での使用については、本書の裏表紙に記載のニコンカ スタマーサポートセンターへお問い合わせください。

● セキュリティーについて

- 本製品は電波を利用して情報を交換するため、電波の届く範囲で自由に無線接続が可能であるという利点がありますが、セキュリティーに関する設定を行っていない場合、以下のような問題が発生する可能性があります。
 - 情報の漏洩:悪意ある第三者が電波を故意に傍受し、IDやパスワードなどの 個人情報が漏洩する可能性があります。
 - 不正アクセス:悪意ある第三者が無断でネットワークにアクセスして、なり すまし、情報の改ざんなどの行為を行う可能性があります。また、本製品に セキュリティーを設定したにもかかわらず、Wi-FiおよびBluetoothの仕様 上、特殊な方法によりセキュリティーが破られることもありますので、ご理 解の上ご使用ください。データ送受信による情報漏洩には、当社は一切の責 任を負いません。
- スマートフォンやタブレットに使用権限のないネットワークが表示されても、 接続しないでください。接続すると、不正アクセスとみなされるおそれがあり ます。使用権限のあるネットワークだけをお使いください。

● 個人情報の管理および免責事項

・使用者によって本製品内に登録または設定された、Wi-Fi接続設定等の個人情報 を含む情報は、誤操作、静電気の影響、事故、故障、修理、その他の取り扱い で変化、消失する場合があります。 必要な内容は、お客様の責任において控えを必ずおとりください。 2015年にたちます。ためにはつ四支スませまたは思想の思想

当社の責によらない内容の変化、消失、それらに起因する直接または間接の損 害および逸失利益には、当社は一切の責任を負いません。

- 本製品を譲渡/廃棄するときは、使用者によって本製品内に登録または設定された、Wi-Fi接続設定等の個人情報を含む内容を、本体設定メニュー(□112)の
 [設定クリアー]で、初期化してください。
- 本製品の盗難や紛失などで、第三者による不正使用の被害が発生しても、当社 は一切の責任を負いません。

●本製品の輸出、持ち出しに係わるご注意

本製品は米国輸出管理規則 Export Administration Regulations (EAR) を含む米 国法の対象です。EAR の輸出規制国(キューバ、イラン、北朝鮮、スーダン、シ リア:変更される可能性があります)以外への輸出や持ち出しは、米国政府の許 可は不要です。





● Wi-Fi (無線LAN) 機能/Bluetooth機能のご注意

2.4 DS1/OF1



- 本製品の使用周波数帯は、以下の機器や無線設備と同じです。
 - 電子レンジなどの産業・科学・医療用機器
 - 工場の製造ライン等の移動体識別用の
 - ① 構内無線局(免許を要する無線局)
 - ② 特定小電力無線局(免許を要しない無線局)
 - アマチュア無線局(免許を要する無線局)

これらの無線設備の近くでは、電波干渉で通信速度の低下、通信距離の短縮、 通信の途絶が双方に生じることがあります。

- 本製品で電波干渉を起こさないよう、以下にご注意ください。
 - 使用周波数帯が同じ無線設備が近くにないか、事前に確認する
 - 万一、本製品から移動体識別用の構内無線局に電波干渉を生じたら、Wi-Fiア クセスポイントのチャンネル番号を変更して使用周波数を変える
 - その他、本製品から移動体識別用の特定小電力無線局あるいはアマチュア無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きたときは、本書裏面に記載されているニコンカスタマーサポートセンターにご相談ください。
- 本製品は、電子レンジなどの電気製品、AV 機器、OA 機器などの電磁波や磁気の発生源の周辺で使わないでください。
 - 雑音が増大したり、通信が途絶したりします。
 - AV機器、OA機器などの受信障害の原因になります。

● 本製品の使用上のご注意

本製品は、Wi-FiおよびBluetooth機器としてお使いください。

Wi-FiおよびBluetooth機器以外としての使用による損害は、当社では一切の責任 を負いません。

- 医療機器や人命に直接的または間接的に係わるシステムなど、高い安全性が要求される用途には使わないでください。
- Wi-Fi および Bluetooth 機器よりも高い信頼性が要求される機器や電算機シス テムなどの用途では、使用システムの安全設計や故障に対する適切な処置をし てください。



取り扱い上のご注意

お使いになるときは、必ず「安全上のご注意」(□□vi~ix)や「<重要>耐衝撃性能、防水/防じん、結露について」(□□x~xiii)をお守りください。

カメラについて

● 強いショックを与えないでください

カメラを落としたり、ぶつけたりすると、故障の原因になります。また、レンズに触れ たり、無理な力を加えたりしないでください。

● 急激な温度変化を与えないでください

温度差が極端な場所(寒いところから急激に暖かいところや、その逆の場合)にカメラを 持ち込むと、カメラ内外に結露が生じ、故障の原因となります。カメラをバッグやビニー ル袋などに入れて、周囲の温度になじませてから使ってください。

● 強い電波や磁気を発生する場所で撮影しないでください

強い電波や磁気を発生するテレビ塔などの周囲および強い静電気の周囲では、記録デー タが消滅したり、カメラが正常に機能しないことがあります。

● 長時間、太陽に向けて撮影または放置しないでください

太陽などの高輝度被写体に向けて長時間直接撮影したり、放置したりしないでください。 過度の光照射は、撮像素子などの褪色・焼き付きを起こすおそれがあります。また、そ の際に撮影した画像には、真っ白くにじみが生することがあります。

● 電池やACアダプターやメモリーカードを取り外すときは、必ず電源をOFFにしてく ださい

電源がONの状態で取り外すと、故障の原因になります。特に、撮影中やデータの削除中は、データの破損やメモリーカードの故障の原因になります。

● 画像モニターについて

- ・ 画像モニター(電子ビューファインダー含む)は、非常に精密度の高い技術で作られており、99.99%以上の有効ドットがありますが、0.01%以下でドット抜けするものがあります。そのため、常時点灯(白、赤、青、緑)あるいは非点灯(黒)の画素が一部存在することがありますが、故障ではありません。また、記録される画像には影響ありません。あらかじめご了承ください。
- 画像モニターは、日差しの強い屋外などで見えにくいことがあります。
- 画像モニターの表面を強くこすったり、強く押したりすると、破損や故障の原因になります。万一、画像モニターが破損した場合は、ガラスの破片などでけがをするおそれがありますのでご注意ください。また、中の液晶が皮膚や目に付着したり、口に入ったりしないようご注意ください。



130



取り扱い上のご注意

電池について

使用上のご注意

- 使用後の電池は、発熱していることがあるのでご注意ください。
- 周囲の温度が0℃~40℃の範囲を超える場所で使うと、性能劣化や故障の原因になります。
- 万一、異常に熱くなる、煙が出る、こげ臭いなどの異常や不具合が起きたら、すぐに 使用を中止して、ご購入店またはニコンサービス機関に修理を依頼してください。
- カメラやバッテリーチャージャーから取り外したときは、ビニール袋などに入れて絶縁してください。

● 充電について

撮影の前に充電してください。付属の電池は、ご購入時にはフル充電されておりません。

- ・ 周囲の温度が5℃~35℃の室内で充電してください。
- 電池内部の温度が高い状態では、充電ができなかったり、不完全な充電になったりし、
 性能劣化の原因にもなります。
- カメラの使用直後など、電池内部の温度が高くなっているときは、電池の温度が下がるのを待ってから充電してください。
 このカメラを本体充電ACアダプターまたはパソコンに接続して充電する場合、電池の温度が5℃以下、55℃以上のときは、充電をしません。
 電池の温度が45℃~55℃のときは、充電できる容量が減ることがあります。
- 充電が完了した電池を、続けて再充電すると、性能が劣化します。
- 充電直後に電池の温度が上がることがありますが、性能その他に異常はありません。

● 予備電池を用意する

撮影環境に応じて、予備電池をご用意ください。地域によっては入手が困難な場合があ ります。

● 低温時には残量の十分な電池を使い、予備の電池も用意する

電池は一般的な特性として、性能が低温時に低下します。低温時には、電池およびカメ ラを冷やさないようにしてください。

消耗した電池を低温時に使うと、カメラが動かないこともあります。予備の電池は保温 し、交互にあたためながらお使いください。低温で一時的に使えなかった電池も、常温 に戻ると使える場合があります。

● 電池の接点について

電池の接点が汚れると、接触不良でカメラが作動しなくなることがあります。接点の汚 れは、乾いた布で拭き取ってください。

● 残量のなくなった電池は充電する

残量のなくなった電池をカメラに入れたまま、何度も電源スイッチのON/OFFを繰り返 すと、電池の寿命に影響をおよぼすおそれがあります。残量がなくなった電池は、充電 してからお使いください。



取り扱い上のご注意



● 保管について

- 電池を使わないときは、必ずカメラやバッテリーチャージャーから取り出してください。取り付けたままにすると、電源を切っていても微小電流が流れ続けて過放電状態になり、使えなくなることがあります。
- 電池は、長期間使わないときでも必ず半年に1回は充電し、使い切った状態で保管してください。
- ・電池は、ビニール袋などに入れて絶縁し、涼しい場所で保管してください。周囲の温度が15℃~25℃くらいの乾燥した場所をおすすめします。暑い場所や極端に寒い場所は避けてください。

● 寿命について

電池を十分に充電しても、使用期間が極端に短くなってきたときは、寿命です。新しい 電池をお買い求めください。

● リサイクルについて



充電を繰り返して劣化し、使えなくなった電池は、廃棄しないでリサイ クルにご協力ください。接点部にビニールテープなどを貼り付けて絶縁 してから、ニコンサービス機関やリサイクル協力店へお持ちください。

Li-ion 00

. 数字の有無と数値は電池 によって異なります。

本体充電ACアダプターについて

- 本体充電AC アダプター EH-73P に対応している機器以外で使わないでください。
- UC-E21以外のUSBケーブルは絶対に使わないでください。発熱、火災、感電の原因になります。
- EH-73P以外の本体充電ACアダプター、市販のUSB-ACアダプター、携帯電話用充電器 は絶対に使わないでください。カメラの故障、発熱の原因になります。
- EH-73Pは、家庭用電源のAC 100-240 V、50/60 Hzに対応しています。日本国外では、 必要に応じて市販の変換プラグアダプターを装着してお使いください。変換プラグア ダプターは、あらかじめ旅行代理店などでお確かめのうえ、お買い求めください。



取り扱い上のご注意

メモリーカードについて

使用上のご注意

- メモリーカードは、SD/SDHC/SDXCメモリーカード以外は使えません(CL154)。
- お使いになるときは、必ずメモリーカードの説明書の注意事項をお守りください。
- ラベルやシールを貼らないでください。

● 初期化について

- メモリーカードをパソコンで初期化(フォーマット)しないでください。
- 他の機器で使ったメモリーカードをこのカメラではじめて使うときは、必ずこのカメ ラで初期化してください。
 未使用のメモリーカードは、このカメラで初期化してからお使いになるようおすすめします。
- メモリーカードを初期化すると、メモリーカード内のデータは、すべて削除されます。
 初期化する前に、必要なデータはパソコンなどに保存してください。
- ・メモリーカードを入れた後にカメラに [このカードは初期化されていません。初期化しますか?]の警告メッセージが表示されたときは初期化が必要です。削除したくないデータがある場合は、設定ボタン4 (★ [いいえ])を押してください。必要なデータはパソコンなどに保存してください。メモリーカードを初期化してよければ、設定ボタン3 (○ [はい])を押してください。
- 初期化中、画像の記録中や削除中、パソコンとの通信中などに以下の操作をすると、 データの破損やメモリーカードの故障の原因になります。
 - 電池/メモリーカードカバーを開けて、メモリーカードや電池を脱着する
 - カメラの電源をOFFにする
 - ACアダプターを外す

ら 資料

取り扱い上のご注意



お手入れ方法

水中で使用後のクリーニング

水中や海辺などでカメラを使った後は、60分以上放置せずに、以下の手順で水洗 いしてください。

1. 電池/メモリーカードカバーを閉じたまま、 真水で洗う

浅い容器に溜めた真水の中に、約10分間浸け 置きしてください。

- 真水に浸けて軽く揺すり、異物を洗い流してください。
- 水に浸けると、マイクやスピーカーなどの水抜き孔からわずかに気泡が出ることがありますが、故障ではありません。



- 2. 柔らかい乾いた布で水滴をふき取り、風通しのよい日陰で乾かす
 - •乾いた布などの上に立てて置いて、乾かしてください。
 - ドライヤーなどの熱風や乾燥機などで乾燥させないでください。
- 3. 水滴などの付着がないことを確認してから、電池/メモリーカードカバーを開け、 パッキンやカメラの内側に残った水滴や砂粒を柔らかい乾いた布でふき取る
 - 内側がぬれたままでカバーを閉じると、結露や故障の原因になります。

水中以外で使用後のクリーニング

レンズ、画像モニター、カメラボディーに付着したゴミやホコリはブロアーで吹き払ってください。ブロアーで落ちない指紋や油脂などの汚れは、乾いた柔らか い布やメガネ拭きなどで軽く拭き取ってください。強く拭いたり、硬いもので拭 いたりすると、破損や故障の原因になることがあります。



お手入れ方法



保管について

カメラを長期間お使いにならないときは電池を取り出し、以下の場所を避けて保 管してください。ただし、カビや故障を防ぐため「月に一度」を目安に電池を入 れ、カメラを操作するようおすすめします。

- 換気の悪い場所や湿度が60%を超える場所
- ・ 温度が50℃以上、または-10℃以下の場所
- テレビやラジオなど強い電磁波を出す装置の周辺
- 取り外した電池は使い切った状態で保管し、半年に1回は充電してください。また、ビニール袋などに入れて絶縁し、涼しい場所で保管してください。





警告メッセージ

以下のメッセージが表示されたときは、次の内容を確認してください。

表示	考えられる原因や対処法	
電池が高温です。 電源をOFFにします。 カメラが高温です。 電源をOFFにします。	電源が自動的にOFFになります。温度が下がるま でしばらく放置してからご使用ください。	-
カードがロック されています。	メモリーカードの書き込み禁止スイッチが 「Lock」 されています。「Lock」 を解除してくださ い。	-
このカードは 使えません。	メモリーカードへのアクセス異常です。 • 動作確認済みのメモリーカードを使ってくだ	
カードに異常があります。	 > メモリーカードの端子部分が汚れていないか 確認してください。 > メモリーカードが正しく挿入されているか確 認してください。 	11、154
このカードは初期化 されていません。 初期化しますか?	メモリーカードが、このカメラ用に初期化されて いません。 初期化するとメモリーカード内のデータはすべて 削除されるため、メモリーカード内に必要なデー タが残っているときは、設定ボタン4 (★ [いい え])を押し、初期化する前にパソコンなどに保存 してください。設定ボタン3 (○ [はい))を押す と、メモリーカードを初期化できます。	133
メモリー残量が ありません。	不要な画像を削除するか、メモリーカードを交換 してください。	11、22
	画像記録中にエラーが発生しました。 メモリーカードを交換するか、メモリーカード/内 蔵メモリーを初期化してください。	121
画像を保存できません。	これ以上記録できないファイル番号に達しました。 メモリーカードを交換するか、メモリーカード/内 蔵メモリーを初期化してください。	121
	画像コピー先の容量不足です。 コピー先の不要な画像を削除してください。	22
これ以上、採点画像を 登録できません。 これ以上、お気に入り登録 できません。	すでに 200 コマの画像が採点またはお気に入りに 登録されています。 採点またはお気に入りを取り消してください。	79、81、 83、85



表示	考えられる原因や対処法	
この画像は編集できません。	編集可能な条件を確認してください。	66、144
動画記録できません。	メモリーカードに動画を記録するのに時間がか かっています。 画像記録処理の速いメモリーカードに交換してく ださい。	98、154
撮影画像がありません。	撮影済みの画像がありません。 内蔵メモリーの画像を再生するには、メモリーカードを取り出してください。 内蔵メモリー内の画像をメモリーカードにコピーするときは、画像編集メニューの[画像コピー]を選んでください。 	12 92
このファイルは 表示できません。	このカメラ以外で作成または編集したファイルです。 このカメラでは再生できません。 ファイルを作成または編集したパソコンなどで再 生してください。	-
表示できる 画像がありません。	スライドショーなどで表示できる画像がありません。	87
電源を入れなおして ください。	エラー表示が続くときは、ニコンサービス機関ま でご連絡ください。	139
通信エラー	プリンターとの通信中にエラーが発生しました。 カメラの電源をOFFにして、USBケーブルの接続 をやり直してください。	104
システムエラー	カメラの内部回路にエラーが発生しました。 電源をOFFにして電池を入れ直し、もう一度電源 をONにしてください。エラー表示が続くときは、 ニコンサービス機関までご連絡ください。	139
プリンターエラー: プリンターを確認 してください。	エラーの原因を取り除いた後、設定ボタン3(〇 [継続])を押し、プリントを再開してください。 [※]	-
プリンターエラー: 用紙を確認してください。	指定したサイズの用紙をセットした後、設定ボタン3(〇 [継続])を押し、プリントを再開してください。**	-
プリンターエラー: 紙詰まりです。	詰まった用紙を取り除いた後、設定ボタン3(〇 [継続])を押し、プリントを再開してください。 [※]	-
プリンターエラー: 用紙がありません。	指定したサイズの用紙をセットした後、設定ボタン3(〇[継続])を押し、プリントを再開してください。*	_
プリンターエラー: インクを確認してください。	インクに異常があります。 インクを確認した後、設定ボタン 3(〇[継続]) を押し、プリントを再開してください。**	_





表示	考えられる原因や対処法	
プリンターエラー: インクがありません。	インクを交換した後、設定ボタン3(〇 [継続]) を押し、プリントを再開してください。**	_
プリンターエラー: ファイルが異常です。	プリントする画像ファイルに異常があります。 設定ボタン4(★ [キャンセル])を押して、プリ ントを中止してください。	_

※ プリンターの説明書もあわせてご覧ください。



警告メッセージ



故障かな?と思ったら

カメラの動作がおかしいとお感じになったときは、ご購入店やニコンサービス機関にお問い合わせいただく前に、以下の項目をご確認ください。

電源、表示、設定関連

こんなときは	考えられる原因や対処法	Ш
電源 ON の状態で、カ メラの操作ができな い	 画像や動画の記録などの処理が終わるまでお待ちください。 操作できない状態が続くときは、電源を OFF にする操作をしてください。 電源が OFF にならない場合は、電池を入れ直してください。 ACアダブター使用時は付け直してください。 記録中であったデータは保存されません。 保存済みのデータは電池や AC アダブターの取り外しでは失われません。 	-
電源をONにできない	電池残量がありません。	11、13、 131
カメラの電源が突然 切れる	 オートパワーオフ機能が働きました。 低温下ではカメラや電池が正常に動作しないことがあります。 カメラの内部が高温になっています。温度が下がるまでしばらく放置してから電源を入れ直してください。 	20 131 -
画像モニターに何も 映らない	 電源が入っていません。 オートパワーオフ機能が働きました。 フラッシュランプの点滅中は、フラッシュの充 電中です。充電完了までお待ちください。 カメラがテレビまたはパソコンと接続されてい ます。 【場面を変える】の「光の軌跡をのこす】で撮影 中です。 	15 20 - -
カメラの温度が高く なる	動画撮影などで長時間使ったり、周囲の温度が高 い場所で使ったりすると、カメラの温度が高くな ることがありますが、故障ではありません。	_



こんなときは	考えられる原因や対処法	
	 ブラグの接続状態を確認してください。 パソコンで充電するときは、以下の原因が考えられます。 本体設定メニュー [パソコン接続充電]が[し 	13 125
カメラ内の電池を充 電できない	 みメラの電源をOFFにすると、電池の充電は中止されます。 カメラの表示言語と日時を設定していないとき、時計用電池が切れて日時がリセットさ 	 15
	 これ、おからしていたいでは、本体充電 AC ア ダプターで充電してください。 パソコンが休止状態(スリープ状態)になる と、充電が中止されることがあります。 パソコンの仕様、設定または状態によっては、 充電できないことがあります。 	_
画像モニターがよく 見えない	 周囲が明るすぎます。 暗い場所に移動してください。 画面の明るさを調節してください。 	- 118
画面で ○ が点滅する 撮影日時が正しく表 示されない	 内蔵時計の日時を設定しないと、撮影画面で が点滅し、静止画の撮影日時が「0000/0000 00:00」、動画の撮影日時が「2016/01/01 00:00] と記録されます。静止画の撮影日時は再生時の 画面に表示されません。本体設定メニュー [日時の設定]で日時を正しく設定してください。 ウ蔵時計は腕時計などの一般的な時計ほど精度 は高くありません。定期的に日時の設定を行う ことをおすすめします。 	4、116
[日付写し込み] が選 べない	本体設定メニュー[日時の設定]が設定されてい ません。	116
[日付写し込み]を有 効にしたのに、日付が 写し込まれない	 日付を写し込めない撮影モードになっています。 動画には写し込みできません。 	118



資料

故障かな?と思ったら

こんなときは	考えられる原因や対処法	Ш.
電源を入れると日時 の設定画面が表示さ れる	時計用電池が切れたため、設定がリセットされました。 カメラを再設定してください。	
設定内容が初期状態 に戻ってしまった	 カメラの時計や一部の設定の保持には、内蔵の時計用電池が使われています。時計用電池はカメラに電池を入れるかACアダプター(別売)を接続すると約10時間で充電され、カメラの電池を取り出しても数日間動作します。 	_
[カードの初期化] / [メモリーの初期化] が選べない	削除ロックの設定中は選べません。 削除ロックを解除してください。	24
表示されないメニュー 項目がある	[バラエティーメニュー]の設定によっては、表示 されない項目があります。 設定を変更してください。	117
カメラから音がする	設定によっては、オートフォーカスの動作音が聞 こえることがあります。	_

撮影関連

こんなときは	考えられる原因や対処法	Ш Ш
撮影モードにできな い	HDMI ケーブルまたは USB ケーブルを外してくだ さい。	102
撮影できない	 再生モードになっているときは、▶(撮影/再生切り換え)ボタン、シャッターボタン、または (ママ)ボタンを押してください。 メニューが表示されているときは、シャッターボタン、または●(ママ)ボタンを押してください。 フラッシュランプの点滅中は、フラッシュの充電中です。 電池残量がありません。 	2、21 2 37 11、13、 131
ピントが合わない	 ・ 被写体との距離が近すぎます。[場面を変える] の[アッブでとる] での撮影をお試しください。 ・ オートフォーカスが苦手な被写体を撮影しています。 ・ 本体設定メニュー [AF 補助光] を [オート] にしてください。 ・ 電源を入れ直してください。 	41 55 120 -





故障かな?と思ったら

こんなときは	考えられる原因や対処法	Ш Ш
画像がぶれる	 フラッシュを使ってください。 手ブレ軽減機能を使ってください。 三脚などでカメラを安定させてください(セル フタイマーを併用すると、より効果的です)。 	37 119 38
フラッシュ撮影時に、 画像に白い点が写り 込む	フラッシュの光が空気中のほこりなどに反射して 写り込んでいます。フラッシュモードを ③ [フラッ シュ禁止] にしてください。	37
フラッシュが発光し ない	 フラッシュモードが ③[フラッシュ禁止]になっています。 [場面を変える] でフラッシュが発光しない機能が選ばれています。 	37 41
電子ズームが使えな い	他の機能の設定によっては電子ズームを使えません。	58
シャッター音が鳴ら ない	 撮影メニュー[音を変える]の[音を鳴らす]で [鳴らさない]を設定しているか、[シャッター 音を選ぶ]で[X]が設定されています。 スピーカーをふさがないでください。 	49 2
AF 補助光が点灯しな い	本体設定メニュー[AF補助光]が[なし]になっ ています。[オート]にしていても、設定によって は、点灯しない場合があります。	120
画像が鮮明でない	レンズが汚れています。	134
画像の色合いが不自 然になる	適切な色合いが選ばれていません。	41、48
画像がざらつく	被写体が暗いため、シャッタースピードが遅く なっているか、ISO感度が高くなっています。フ ラッシュを使ってください。	37
画像が暗すぎる	 フラッシュモードが ③[フラッシュ禁止]になっています。 フラッシュが指などでさえぎられています。 被写体にフラッシュの光が届いていません。 露出を補正してください。 逆光で撮影しています。フラッシュを使うか、 [場面を変える]の[逆光でとる]をお試しください。 	37 19 151 48 37、43
画像が明るすぎる	露出を補正してください。	48





故障かな?と思ったら

こんなときは	考えられる原因や対処法	Ē
美肌の効果が得られ ない	 撮影条件によっては、美肌効果が適切に得られないことがあります。 4 人以上の顔を撮影した画像は、再生メニュー [メイクアップする]の[美肌にする]をお試しください。 	55 67
画像の記録に時間が かかる	以下の場合、画像の記録に時間がかかることがあ ります。 ・ 暗い場所などで自動的にノイズ低減機能が作動 したとき ・ [場面を変える] の [夜景をとる]、[続けてと る]、[逆光でとる]、[ネオン風にとる]、[マン ガ風にとる] で撮影したとき ・ 美肌機能で撮影したとき	- 41、43、 44 55
画面や撮影画像にリ ング状の帯や虹色の 縞模様が見える	逆光撮影や、太陽などの非常に強い光源が画面内 にある撮影では、リング状の帯や虹色の縞模様 (ゴースト)等が写し込まれることがあります。光 源の位置を変えるか、光源を画面内に入れずに撮 影をお試しください。	_

再生関連

こんなときは	考えられる原因や対処法	Ĥ
再生できない	 このカメラ以外で記録した画像は、再生できないことがあります。 このカメラ以外で記録した動画は、再生できません。 パンコンで加工したデータは、再生できないことがあります。 	_
画像の拡大表示がで きない	 動画および画像サイズが160×120以下の画像は 拡大表示できません。 画像サイズの小さい画像は、画面の倍率表示と 画像の拡大率が一致しないことがあります。 このカメラ以外で撮影した画像は、拡大できない ことがあります。 	_



143



こんなときは	考えられる原因や対処法	m
メッセージを録音で きない	 動画にはメッセージを付けられません。 録音し直すときは、メッセージをいったん削除してください。 このカメラ以外で撮影した画像には、メッセージを付けられません。 	 65 _
画像を編集できない	 ・ 画像によっては編集できません。編集で作成した画像は、再編集できないことがあります。 ・ メモリーカード/内蔵メモリーに空き容量がありません。 ・ このカメラ以外で撮影した画像は編集できません。 ・ 動画は編集できません。 	66、80、 84、86、 95
画像を回転できない	このカメラ以外で撮影した画像は回転できません。	-
画像を削除できない	 削除ロックの設定中は、画像を削除できません。 削除ロックを解除してください。 採点した画像およびお気に入りをつけた画像には、プロテクト(保護)が設定されます。採点またはお気に入りを取り消してください。 	24 79、81、 83、85





外部機器関連

こんなときは	考えられる原因や対処法	Ш Ш
	 はじめて無線接続するときは、「スマートフォンとの接続(SpapBridge)」をご覧ください。 	25
	 「接続がうまくいかないときは」もご覧ください。 毎9時はまえの想合、いての場合をしてください。 	30
	- カメラの電源を入れ直してください。	33
	- SnapBridge アプリを再起動してください。	-
	- 一度接続を解除してから再度接続してください。	33
	 カメラの本体設定メニュー → [通信メニュー]の 	114
	設定を唯認してくたさい。 「 継内王―ド 」を「 」たい 」に」 てください	
	- [成内モート] を [しない] にしてくたさい。 - [Bluetooth] → [通信機能] を 「有効] にし	
	 カメラの接続先に、2台以上のスマートフォンを 	115
	登録した場合、カメラの本体設定メニュー → [通	
フマートフォンと毎	信メニュー] → [Bluetooth] → [ペアリング	
泉接続できない [※]	済み機器] で、接続したいスマートフォンを選	
	んでください。	
	SnapBridgeアブリの接続先に2台以上のカメラ	
	を豆球したとさは、アフリ側で接続先を切り換	
	んしください。 - 十分に残景のある雲池をお使いください	_
	 「万に茂重のの句电池をの使いてたとい。」 ・ 酵量のあるメモリーカードをカメラに入れてく 	11
	でない。	
	• HDMI ケーブルまたは USB ケーブルを外してく	102
	ださい。	
	• スマートフォンの Bluetooth、Wi-Fi および位置	-
	情報機能の設定を有効にしてください。	
	 SnapBridge アノリの ダノ→ [自動連携設定] 、「白動連携] た ON にし アイギキい OFF の担 	-
	フレロリビ坊」をUNにしてくたさい。UFFの場合 「両傍取り込み」 お上び「リエート提ぶ」け	
	ロ、「画家取り込み」のおり「りモート撮影」は 使えますが、画像の白動送信はできません。	
	反てい シリ、 日本シロ 初区旧は C C ひ C / 08	





こんなときは 考えられる原因や対処法		Ш Ш
SnapBridge アプリで 黒線接続中のスマー トフォンに画像を送 信できない [※]	 ・ 自動送信するときは、以下の操作をしてください。 ・ カメラの本体設定メニュー → [通信メニュー] → [撮影時画像送信] → [静止画] を [する] にしてください。 - SnapBridge アブリの ● タブ → [自動連携設 定] → [自動連携] を ON にしてください。 - SnapBridge アブリの ● タブ → [自動連携設 定] → [自動転送] を ON にしてください。 - カメラの本体設定メニュー → [通信メニュー] → [Bluetooth] → [電源オフ中の通信] が [しない] のときは、カメラの電源を ON にす るか、[する] にしてください。 - カメラの操作中は、画像の送信機能が使えない ことや、送信が停止することがあります。 	114 115 33
SnapBridge アプリで 無線接続中のスマー トフォンからリモー ト撮影ができない [※]	 内蔵メモリーまたはメモリーカードのメモリー 残量がない場合は、リモート撮影ができません。 不要な画像を削除するか、残量のあるメモリー カードを入れてください。 カメラの操作中は、リモート撮影が使えないこ とがあります。 	_
SnapBridgeアプリで、 静止画をオリジナルサ イズで送信できない [※]	カメラの[撮影時画像送信] および[送信画像の 指定]では、取り込む画像サイズは2Mサイズに制 限されます。オリジナルサイズで静止画を取り込 むには、SnapBridgeアブリの[画像取り込み]を お使いください。	_
画像がテレビに映ら ない	 パソコンまたはプリンターがカメラに接続されています。 メモリーカードに画像が記録されていません。 内蔵メモリーの画像を再生するには、メモリーカードを取り出してください。 	- - 12
カメラをパソコンに 接続しても、Nikon Transfer 2が自動起動 しない	 カメラの電源が OFF になっています。 電池残量がありません。 USB ケーブルが正しく接続されていません。 パソコンにカメラが正しく認識されていません。 Nikon Transfer 2 が自動起動しない設定になっています。Nikon Transfer 2 については、ViewNX-iのヘルプをご覧ください。 	 102、125 102、108 _ _
カメラをプリンター に接続しても、 PictBridge 起動画面 が表示されない	PictBridge対応プリンターの種類によっては、本体 設定メニュー [パソコン接続充電]を[オート] に 設定していると、PictBridge起動画面が表示され す、プリントできない場合があります。 [パソコン接続充電]を [しない] にしてプリン ターに接続し直してください。	125





こんなときは	考えられる原因や対処法	СП П
プリントする画像が 表示されない	 メモリーカードに画像が記録されていません。 内蔵メモリーの画像をプリントするには、メモリーカードを取り出してください。 	_ 12
カメラ側で用紙設定 ができない	PictBridge対応プリンターでも、以下の場合はカメ ラで「用紙設定」ができません。プリンター側で 用紙サイズを設定してください。 ・ カメラ側で設定した用紙サイズにプリンターが 対応していません。 ・ 自動的に用紙サイズを認識するプリンターを 使っています。	_

※「スマートフォンとの接続(SnapBridge)」(□25)、およびSnapBridgeアプリのオ ンラインヘルプもあわせてご覧ください。





記録データのファイル名

このカメラで撮影した静止画、動画、およびメッセージには、以下のようにファ イル名が付けられます。

ファイル名: DSCN0001.JPG

1 2 3

①識別子	 カメラの画面には表示されません。 DSCN:編集していない静止画、動画 DSCA:メッセージ(伝言) DSCB:メッセージ(返事) SSCN:スモールピクチャー画像 RSCN:トリミング画像 FSCN:トリミングとスモールピクチャー以外の画像編集で作成した画像、アルバム
②ファイル番号	0001から9999までの連番で付けられます。 • [観察写真をとる] の場合、撮影のたびに新しいフォルダーが 作成され、ファイル番号 0001 から始まる一連の画像が保存 されます。
③拡張子	 ファイルの種類を示します。 . JPG:静止画 . MP4:動画 . WAV:メッセージ(ファイル番号は、メッセージを録音した 画像と同じ)



使用できるアクセサリー

充電器	バッテリーチャージャー MH-66 ^{**} 残量のない状態からの充電時間は、約1時間 50 分です。
ACアダプター	ACアダプターEH-62G* く取り付け方>
	コードが引っ張られると電源の接続状態が不良になり、電源が OFFしてしまいます。

※ 日本国内専用電源コード (AC 100 V対応) 付属。日本国外でお使いになるには、別 売の電源コードが必要です。別売の電源コードについては、ニコンサービス機関にお 問い合わせください。 また、オンラインショップ (ニコンダイレクト) http://shop.nikon-image.com/ でも お買い求めいただけます。

アクセサリーは、防水仕様ではありません。

国または地域によって、販売していない場合があります。 アクセサリーの最新情報は、当社ウェブサイトやカタログなどでご確認ください。



使用できるアクセサリー

主な仕様

ニコン デジタルカメラ COOLPIX W100

型式	コンパクトデジタルカメラ
有効画素数	1317万画素(画像処理で減少することがあります)
撮像素子	1/3.1型 原色CMOS、総画素数1417万画素
レンズ	光学3倍ズーム、NIKKORレンズ
焦点距離	4.1-12.3 mm (35mm 判換算30-90 mm 相当の撮影画角)
開放F値	f/3.3-5.9
レンズ構成	5群6枚
電子ズーム倍率	最大4倍(35mm判換算で約 360 mm相当の撮影画角)
手ブレ補正機能	電子式(動画)
ブレ軽減機能	手ブレ軽減(静止画)
オートフォーカス	コントラスト検出方式
撮影距離範囲	 ・ 先端保護ガラス面中央から約5 cm ~∞ (広角側)、 約50 cm ~∞ (望遠側) 「アッブでとる」、「食べ物をとる]、「水中でとる]、「鏡 に映す」、「ビー玉に映す」、「ネオン風にとる」、「マン ガ風にとる」、「ふんわりとる]、「ミニチュア風にとる」、 [ミニチュア風動画をとる]、「好きな色を残す]の時は 先端保護ガラス面中央から約5 cm (広角側) ~∞
AFエリア	中央、顔認識、ターゲットファインドAF
画像モニター	2.7型TFT液晶モニター、反射防止コート付き、約 23万 ドット、輝度調節機能付き(5段階)
視野率(撮影時)	上下左右とも約96%(対実画面)
視野率(再生時)	上下左右とも約100%(対実画面)
記録方式	
記録媒体	内蔵メモリー(約 22 MB)、SD/SDHC/SDXCメモリー カード
対応規格	DCF、Exif 2.3準拠
ファイル形式	静止画:JPEG メッセージ:WAV 動画:MP4(映像:H.264/MPEG-4 AVC、音声:AACス テレオ)
記録画素数 (静止画サイズ)	 13M [4160×3120] 4M [2272×1704] 2M [1600×1200]
ISO感度 (標準出力感度)	ISO 125~1600



主な仕様



露出	
測光モード	マルチパターン測光、中央部重点測光(電子ズームが2倍 未満のとき)、スポット測光(電子ズームが2倍以上のと き)
露出制御	プログラムオート、露出補正(±2段の範囲で1段刻み) 可能
シャッター方式	メカニカルシャッターとCMOS電子シャッターの併用
シャッタースピード	 1/2000~1秒 25秒([場面を変える]の[光の軌跡をのこす]の[星空])
絞り	■ 電磁駆動によるNDフィルター (-2 AV) 選択方式
制御段数	2(f/3.3、f/6.6 [広角側])
セルフタイマー	 10 秒、笑顔シャッター 5 秒(自分撮りタイマー)
フラッシュ	
調光範囲 (ISO感度設定オート時)	約 0.3~3.1 m(広角側) 約 0.6~1.7 m(望遠側)
調光方式	モニター発光によるTTL自動調光
外部インターフェース	
USB端子	Micro-USB端子(付属のUC-E21以外のUSBケーブルは使わないでください)、Hi-Speed USB ・ダイレクトプリント(PictBridge)対応
HDMI出力端子	HDMIマイクロ端子 (Type D)
Wi-Fi (無線LAN)	
準拠規格	IEEE 802.11b/g(無線LAN標準プロトコル)
周波数範囲 (中心周波数)	2412~2462 MHz (1~11ch)
認証方式	オープンシステム、WPA2-PSK
Bluetooth	
通信方式	Bluetooth標準規格 Ver. 4.1
表示言語	日本語、にほんご、英語
電源	 Li-ion リチャージャブルバッテリー EN-EL19 (リチウムイオン充電池:付属) ×1 個 AC アダブター EH-62G (別売)
大雨吐胆	約1時間40分(本体充電ACアダプター EH-73P使用時、

ら資料 主な仕様

充電時間

151

残量のない状態からの充電時間)



電	池寿命 ^{※1}	
	静止画撮影時	約220コマ(EN-EL19使用時)
	動画撮影時 (実撮影電池寿命) ^{※2}	約1時間30分(EN-EL19使用時)
Ξ	脚ネジ穴	1/4 (ISO 1222)
」 (1	法 冨×高さ×奥行き)	約 109.5×67.0×38.0 mm(突起部除く)
質	量	約 177g(電池、メモリーカード含む)
動	作環境	
	使用温度	-10℃~+40℃(陸上) 0℃~40℃(水中)
	使用湿度	85%以下(結露しないこと)
防	冰性能	JIS/IEC保護等級8(IPX8)相当(当社試験条件による) 水深10m、60分までの撮影が可能
防	iじん性能	JIS/IEC保護等級 6(IP6X)相当(当社試験条件による)
耐衝撃性能		MIL-STD 810F Method 516.5-Shockに準拠した当社試 験条件 ^(**3) をクリアー

- 仕様データは、CIPA(カメラ映像機器工業会)の規格またはガイドラインに準 拠しています。
- ※1 電池寿命は、SnapBridge を使用していないときの値です。また、使用温度、撮影間 隔、メニュー表示時間、画像表示時間などの使用状況によって異なります。
- ※2 動画の連続撮影可能時間(1回の撮影で記録可能な時間)は、メモリーカードの残量が多いときでもファイルサイズ4GBまで、または最長29分までです。カメラが熱くなった場合、連続撮影可能時間内でも動画撮影が終了することがあります。
- ※3 高さ1.8 mから厚さ5 cmの合板に落下させます(落下衝撃部分の塗装剥離、変形な ど外観変化、防水性能は不問とします)。 すべての条件での無破壊、無故障を保証するものではありません。





Li-ionリチャージャブルバッテリー EN-EL19

形式
定格容量
使用温度
寸法(幅×高さ×奥行き)
質量

リチウムイオン充電池 DC 3.7 V、700 mAh 0℃~40℃ 約 31.5×39.5×6 mm 約 14.5 g

本体充電ACアダプター EH-73P

電源	AC 100-
定格入力容量	12-18 V
定格出力	DC 5.0 \
使用温度	0℃~40
寸法(幅×高さ×奥行き)	約 55×2
質量	約51g

AC 100-240 V、50/60 Hz、MAX 0.14 A 12-18 VA DC 5.0 V、1.0 A 0℃~40℃ 約 55×22×54 mm 約 51 g

製品に表示されている記号の意味は下記の通りです。 ~ AC(交流)、--- DC(直流)、回 クラスⅡ機器(二重絶縁構造)

- ・ 説明書の誤りなどについての補償はご容赦ください。
- 製品の外観、仕様、性能は予告なく変更することがありますので、ご了承ください。



使用できるメモリーカード

SDメモリーカード、SDHCメモリーカード、およびSDXCメモリーカードが使用で きます。

- 動画の撮影には、SDスピードクラスがClass 6以上のメモリーカードをおすすめします。
 転送速度が遅いメモリーカードでは、動画の撮影が途中で終了することがあります。
- カードリーダーなどをお使いの場合は、お使いのメモリーカードに対応していることをご確認ください。
- メモリーカードの機能、動作の詳細、動作保証などについては、各カードメーカーに お問い合わせください。

商標説明

- Windowsは、Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商 標または商標です。
- Bluetooth®のワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc.が所有する登録 商標であり、株式会社ニコンはこれらのマークをライセンスに基づいて使用し ています。
- Apple[®]、App Store[®]、Apple□ゴ、Mac、OS X、macOS、iPhone[®]、iPad[®]、 iPod touch[®]およびiBooksは、Apple Inc.の米国およびその他の国における商 標または登録商標です。
- iPhoneの商標は、アイホン株式会社(http://www.aiphone.co.jp/)のライセンスに基づき使用しています。
- AndroidとGoogle Playは、Google Inc.の商標または登録商標です。Androidロボットは、Googleが作成、提供しているコンテンツから複製または変更したもので、クリエイティブ・コモンズ 3.0表示ライセンスに記載の条件に従って使用しています。
- iOSの商標は、米国およびその他の国におけるCisco Systems, Inc.のライセンス に基づき使用しています。
- Adobe、Adobeロゴ、Readerは、Adobe Systems Incorporated (アドビシ ステムズ社)の商標、または特定地域における同社の登録商標です。
- SDXC、SDHC、SDロゴはSD-3C,LLCの商標です。



- PictBridgeロゴは商標です。
- HDMI、HDMI□ゴ、およびHigh-Definition Multimedia Interfaceは、HDMI Licensing, LLCの商標または登録商標です。

ноті

• Wi-FiおよびWi-Fiロゴは、Wi-Fi Allianceの商標または登録商標です。



154

- Nマークは米国およびその他の国におけるNFC Forum, Inc.の商標または登録商標です。
- その他の会社名、製品名は各社の商標、登録商標です。

"Made for iPod," "Made for iPhone," and "Made for iPad" mean that an electronic accessory has been designed to connect specifically to iPod, iPhone, or iPad, respectively, and has been certified by the developer to meet Apple performance standards. Apple is not responsible for the operation of this device or its compliance with safety and regulatory standards. Please note that the use of this accessory with iPod, iPhone, or iPad may affect wireless performance.

AVC Patent Portfolio Licenseに関するお知らせ

本製品は、お客様が個人使用かつ非営利目的で次の行為を行うために使用される 場合に限り、AVC Patent Portfolio Licenseに基づきライセンスされているもので す。

- (i) AVC規格に従い動画をエンコードすること(以下、エンコードしたものをAVC ビデオといいます)
- (ii) 個人利用かつ非営利目的の消費者によりエンコードされたAVCビデオ、または AVCビデオを供給することについてライセンスを受けている供給者から入手 したAVCビデオをデコードすること

上記以外の使用については、黙示のライセンスを含め、いかなるライセンスも許 諾されていません。

詳細情報につきましては、MPEG LA, LLCから取得することができます。 http://www.mpegla.comをご参照ください。

FreeType License (FreeType2)

本製品のソフトウェアの著作権の一部は、© 2012 The FreeType Project (http://www.freetype.org)のものです。すべての権利はその所有者に帰属します。

MIT License (HarfBuzz)

本製品のソフトウェアの著作権の一部は、© 2016 The HarfBuzz Project (http://www.freedesktop.org/wiki/Software/HarfBuzz) のものです。すべての 権利はその所有者に帰属します。



索引

マーク・英数

◘ オートでとる	36
▶ 再生モード	21
♥本体設定メニュー1	12
●(♥ 動画撮影)ボタン	97
▶ 撮影 / 再生切り換えボタン 3、	21
ℕ N マーク 2、	27
1 コマ表示	21
AC アダプター 102、14	49
AF エリア	20
AF 表示	. 5
AF 補助光 2、1	20
Bluetooth 1	15
HDMI ケーブル 102、1	03
HDMI マイクロ端子 3、1	02
Micro-USB 端子 3、102、104、1	08
PictBridge 102、10	04
SD メモリーカード 11、133、1	54
SnapBridge アプリ	26
USB ケーブル 102、104、1	08
ViewNX-i 1	08
Wi-Fi 1	14

ア

明るさ		48
鮮やかさ		48
あそぶ		62
圧縮率		. 51
アップでとる 🏶	. 40、	41
アプリ		26
アルバムを作る		68
位置情報	······	124
いつでもフラッシュ		. 37
色を変える (再生モード)		. 72
色を変える(撮影モード)		48
笑顔シャッター		. 39
オートパワーオフ		. 20
オートフォーカス		. 55
オープニング画面		116

お気に入り	82
音を変える	49
音量65、	100

<u>カ</u>

カードの初期化	12、	121
回転させる		94
顔認識撮影		. 54
鏡に映す ②	40、	44
拡大表示	. 21、	60
画像コピー		. 92
画像コメント		122
画像の削除を禁止する		. 24
画像編集		. 92
画像モニター	3	、4
カメラにおまかせ		. 37
画面の明るさ		118
カレンダーで見る		. 86
観察写真をとる 🕇	40、	42
機内モード		114
逆光でとる 🎦	40、	43
キラキラさせる		. 71
記録可能コマ数	19.	51
記録可能時間	. 97.	98
消す	. 22.	62
言語 /Language	- == `	122
「「「」、「」、「」、「」」、「」」、「」」、「」、「」、「」、「」、「」、「」		. 53
光学ズーム		. 53

サ

サイズを変える	51
再生	21、100
再生メニュー	62
再生モード	21
採点	
彩度	48
魚の眼で見る	
削除	22
削除ロック	
撮影	19



중 資料

撮影時画像送信	114
撮影メニュー	. 35
サマータイム 16、	116
サムネイル表示	61
三脚ネジ穴 3、	152
自分撮りタイマー	. 38
絞り値	54
写真であそぶ	66
写真をかざる (再生モード)	74
写真をかざる (撮影モード)	47
シャッター音	49
シャッタースピード	54
シャッターボタン	20
充電器 [.]	149
充電ランプ3、	13
使用できるアクセサリー	149
初期化12、	121
ズーム	. 53
水中顔フレーミング 🗟 40、	42
水中でとる 🍎 40、	41
好きな色を残す(再生モード)	. 73
好きな色を残す(撮影モード)	48
スタンプをおす	.76
ストラップ	. 10
ストラップ取り付け部	2
スピーカー	2
スマートフォンと接続	114
スマートフォンと同期	116
スモールピクチャー	. 95
スライドショー	. 87
静止画サイズ	. 51
設定クリアー	126
設定の初期化	115
設定ボタン	7
セルフタイマー	. 38
セルフタイマーランプ	38
操作音	49
送信画像の指定	. 91
<u>9</u>	

ダイレクトプリント	102、	104
食べ物をとる ₩	40.	41

者作惟慎報123
通信メニュー 114
続けてとる 9 40、43
手ブレ軽減119
テレビ 102、103
電源スイッチ / 電源ランプ
伝言をする (メッセージ録音) 63
電子ズーム 53
電池 11、13
電池 / メモリーカードカバー
電池残量 19
電池残量19 電池室
電池残量
電池残量
電池残量
電池残量

<u>ナ</u> 内i

 内蔵メモリー	12
内蔵メモリーの初期化	121
夏時間16.	. 116
日時の設定15.	. 116
認証マークの表示	126
ネオン風にとる 89 40	、44
<u>//</u>	

バージョン情報	126
パソコン	102、108
パソコン接続充電	125
バッテリーチャージャー	149
花火をとる 🟶	40、43
場面を変える	40
バラエティーメニュー	117
半押し	
ビー玉に映す 🛇	40、44
光の軌跡をのこす 🔊	40、46
日付写し込み	118
日付の表示順	16、116
美肌	55
ピント	
ファイル名	



フォーカスロック撮影56
フォーマット12、121
ブラシxi
フラッシュ
フラッシュ禁止 37
フラッシュモード
フラッシュランプ
プリンター102、104
プリント 102、105、106
ふんわりさせる71
ふんわりとる 🔿 40、45
返事をする (メッセージ録音)
望遠ズーム 53
本体設定 114
本体設定メニュー 112

マ

マイク (ステレオ)	. 2
マルチセレクター	. 3
マンガ効果をつける	75
マンガ風にとる 🖢 40、	44
ミニチュア風動画をとる 💐 40、	45
ミニチュア風にする	72
ミニチュア風にとる 储 40、	45
見る	62
メイクアップする	67
メッセージ再生	65
メッセージ削除	65
メッセージを交換する	63
メニュー背景 16、1	24
メモリーカード 11、133、1	54
メモリーカードスロット	11
メモリーカードの初期化 12、1	21
メモリーの初期化 1	21

<u>ヤ</u>

夜景をとる 🔜	4	0、	41
用紙設定	105	5,	106

∍

リチウムイオン充電池	11、	13
レンズ	2、	150
露出補正		48





修理サービスのご案内

■修理のご依頼

ニコンサービス機関(修理センター、ニコンプラザサービスセンター)、ご購入店、 または最寄りの販売店にご依頼ください。 ※修理品をお預けいただく場合のご注意

- ボディーキャップやレンズキャップが付属している製品の場合は、製品保護のため、装着してお預けください。
- 修理に必要と思われるもの以外の付属品は、ご自身で保管ください。
- カメラなどの修理では、受付や修理の過程で撮影データをやむを得ず消去する 場合があります。大切なデータは必ずバックアップをお取りください。

■インターネットでのお申込み

http://www.nikon-image.com/support/repair/

■修理センター

株式会社ニコンイメージングジャパン修理センター

修理センター ナビダイヤル 0570-02-8200

〒230-0052 横浜市鶴見区生麦2-2-26

営業時間:9:30~18:00(土曜日、日曜日、祝日、年末年始、夏期休業日など 弊社定休日を除く毎日)

- 修理センターでは、「ニコンピックアップサービス」などの宅配便のみをお受けします。ご来所の方の受付はございません。ご了承ください。
- ナビダイヤルは一般電話からは市内通話料金でご利用いただけます。
- ナビダイヤルをご利用いただけない場合は、ニコンカスタマーサポートセンター (03) 6702-0577 におかけください。

■ニコン ピックアップサービス

梱包資材のお届け・修理センターへのお引き取り、修理後のお届け・集金までを ニコン指定の配送業者(ヤマト運輸)が一括して代行するサービスです。全国一 律の料金にて承ります(大きさや重さには制限があり、取り扱いできない製品も あります)。

http://www.nikon-image.com/support/repair/receipt/pickup/

シング。ニコンビックアップサービス専用フリーダイヤル(ヤマト運輸にて承ります) 0120-02-8155

営業時間:9:00~18:00 (年末年始 12/29~1/4 を除く毎日)

※上記フリーダイヤルは、ニコン指定の配送業者(ヤマト運輸)にて承ります。修 理内容に関するお問い合わせは、修理センターへ、製品に関するお問い合わせ は、カスタマーサポートセンターへお願いします。



修理サービスのご案内

補修用性能部品と修理可能期間について

補修用性能部品(機能維持に必要な部品)の保有期間内(製造打ち切り後5年を 目安)を、修理可能期間とさせていただきます。なお、部品保有期間の経過後も修 理できる場合もありますので、ニコンサービス機関、ご購入店または最寄りの販売 店にお問い合わせください。また、水没、火災、落下等による故障または破損で全 損と認められる場合は、保有期間内であっても修理できません。この故障や破損の 程度の判定は、ニコンサービス機関にお任せください。

ニコンプラザについて

ニコンプラザは、ショールーム、サービスセンター、ギャラリーを統合したニコン映 像製品の総合情報拠点です。

※ニコンプラザサービスセンターでは持ち込み修理の受け付けも行っています。

ニコンブラザショールーム ナビダイヤル 0570-02-8080

ニコンブラザサービスセンター ナビダイヤル 0570-02-8060

音声ガイダンスにしたがって、ご利用になるニコンプラザをお選びください。

- ナビダイヤルは一般電話からは市内通話料金でご利用いただけます。
- ナビダイヤルをご利用いただけない場合は、ニコンカスタマーサポートセンター (03) 6702-0577 におかけください。

ニコンプラザについては、当社ホームページの下記URLを ご覧ください。 http://www.nikon-image.com/support/showroom/





160



ニコンプラザについて

http://www.nikon-image.com/support/contact/

営業時間:9:30~18:00(年末年始、夏期休業日等を除く毎日)

- ナビダイヤルは一般電話からは市内通話料金でご利用いただけます。
- ナビダイヤルをご利用いただけない場合は、ニコンカスタマーサポートセンター (03) 6702-0577 におかけください。
- ファクシミリは、(03) 5977-7499 にお送りください。

お問い合わせ時のお願い

おわかりになる範囲で「製品名」、「製品番号」、「ご購入日」、問題が発生した場合は「手順」、「現象(表示されたメッセージ)」、「発生頻度」などをご確認のうえ、お問い合わせください。

■ ニコンイメージングサポートページのご案内

http://www.nikon-image.com/support/

最新の製品テクニカル情報や、ソフトウェアのアップデート情報 をご覧いただけます。製品をより有効にご利用いただくために、 定期的なアクセスをおすすめします。



株式会社ニコン 株式会社ニコンイメージングジャパン

CT7J02(10) 6MQA0110-02

© 2016 Nikon Corporation